



六稜舎報

CONTENTS

- 02 会長挨拶
- 03 名誉会長挨拶
- 04 創立150周年募金
- 06 募金状況
- 07 149周年総会報告
- 10 FR/六稜カルチャー
六稜文庫
- 11 六稜トークリレー
東京六稜倶楽部
会館催事
- 12 クラブ対抗ゴルフ報告

Reports

- 13 若手ビジネス人材交流会
- 14 野球大会優勝記念碑の寄贈
福田総先生を偲んで
- 15 マスターズ花園
- 16 吹奏楽/安全祈願祭・名物顧問
- 17 北野31句会
70期同窓会
74期みなわ会
- 18 76期喜寿記念同窓会
89期卒業45周年記念同窓会
123期同期会
131期同期会
133期成人式同期会
予告

- 20 75期/82期/88期

母校の窓

- 21 クラブだより
事務局だより
- 30 理事会報告/ご寄付
- 31 お悔やみ/教育環境基金
- 32 150周年総会開催のご案内
年会費納入のお願い

広告

- 12,26~29



安全祈願祭も滞りなく執行され、
六稜倶楽部新築工事は着工しています。
8月の竣工が楽しみです。



80

2023.3.1

150周年をみんなで祝おう！

六稜同窓会 会長 野村正朗 (82期)



六稜同窓会の皆様、いかがお過ごしでしょうか。平素は同窓会運営にご支援ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

改めて申し上げるまでもございませんが、本年、母校北野高等学校は創立150周年を迎えます。

昨年の総会は、まだコロナ禍にあり、幹事(103期)の方々のご努力により初めてのリアルとオンラインの2WAY方式で行われましたが、記念総会はリアルで計画しております。

さて、記念事業の柱であります「六稜倶楽部」の安全祈願祭が1月6日に、天野校長先生、PTA会長、同窓会をはじめ関係者で執り行われました。安全祈願祭終了後、神主さんから「今日は本当に龍神様が降りてこられ、神事を見守っていただきましたよ」という大変嬉しいお言葉をいただきました。「六稜倶楽部」には生徒達のみならず、教職員、PTAの方々からも期待を寄せられており、8月の竣工が待ち望まれています。

その記念事業を支える募金の募集状況ですが、1月31日現在、4,042名の方々から3億3千万円のご寄附を賜り、お蔭をもちまして目標を達成することができました。建築費の高騰により、予算を許さない状況ではありますが、予定している各事業は実施が叶うと思っています。

これもひとえに募金にご協力いただいた皆様のお蔭であり心から御礼と感謝を申し上げます。さらに高額のご寄附をいただいた篤志家の方々には頭の下がる思いです。重ねて御礼申し上げます。そして募金委員をしていただいていた学年理事の方々にも、これまでのご協力に感謝申し上げます。

また、150周年の記念総会の式典は10月28日土曜日に中之島のリーガロイヤルホテル大阪で開催します。メインの講演として、ノーベル賞受賞の吉野彰氏(78期)を予定しています。ぜひ皆様、奮ってご参加をお願いいたします。

私の属する82期の同期会も8年ぶりに5月に開催を考えています。70才を過ぎて久しぶりに顔を合わせ、語り合える喜びは、真にかけがえのないも

のです。青春時代を共に学び、遊び、過ごしてきた友、同期には単なるノスタルジーを超えて、もっと生き生きとした共感力を私は憶えています。それは、高校生という同窓生ならではの空気感だと思います。

同期という横の太い絆は大切ですが、先輩、後輩という縦の絆もこの150周年記念事業を通じて、より太く、強くしていただきたく思っています。また同時に、同窓会活動に若い世代の多くの方々にも興味を持っていただきたいという思いもあります。

そのような試みとして、昨年の9月に「若手六稜ビジネス人材交流会」というプレイベントを企画しました。講師にラグビーでお馴染みの廣瀬俊朗氏(112期)、遺伝子解析会社を創業された高橋祥子氏(118期)のお二人を東京からお招きし、進行役には熊谷翔大氏(120期)を交え、「次世代のビジネスリーダーとは」をテーマに対談、その後若手参加者との交流会を行いました。参加者の方々は、非常に喜んでいただきました。お二人とも、この世に生まれてきた役割をしっかりと自覚され、常に気づきを大切に、ご自身のやりたい事を自然体で行っていらっしゃる印象を受けました。非常にメタ認知力の高いお2人でした。この新しいリーダー像が若手同窓生に共感を与えたのではないのでしょうか。

経済活動が東京一極になり、それに伴い人材も東京へのシフトが加速されています。大阪、関西での若手同窓会員の交流の場を地域格差をなくして、どのように提供できるかが同窓会の大きな課題です。北野高等学校の更なるブランドの向上のためにも六稜同窓会の進化が望まれるところで

す。兎にも角にも『150周年をみんなで祝おう！』をキャッチフレーズとして記念事業全体を六稜同窓会、生徒、先生、PTA全員で賑々しく「お祭り」として祝おうではありませんか。

それでは皆様、10月28日記念総会でお会いしましょう。

桜梅桃李

大阪府立北野高等学校 校長
六稜同窓会 名誉会長 天野 誠



六稜同窓会の会員の皆様には平素より母校の教育活動に深くご理解と物心両面に亘る多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この原稿を書いているのは1月初旬です。本来なら初春の慶びに満ち溢れている時期です。しかし、いまだ、新型コロナウイルス感染症の脅威は去らず、ロシアの軍事侵攻による世界を覆う陰鬱なムードも払拭できません。また、この国の将来が不安だという声もそこかしこから聞こえてきます。

平成の30年間で日本の企業は世界における競争力を大きく落としました。世界時価総額ランキングは平成元年には世界のトップ企業20社の中に日本の企業が14社も含まれていました。今どうなっているのかと言えば、トップ企業20社から日本企業は姿を消しました。つまり、日本はこの30年間で世界的な企業を維持できず、生み出すこともできなかったのです。アメリカのシリコンバレーでは次々と新興企業が生まれてくるそうです。ダイバーシティあふれる環境で世界中のユニークな個性が喧々囂々・侃々諤々の議論を交わし、その中から新しいアイデアが生まれています。

北野生には大学に進学してまずは自分を磨き、多様な人材と切磋琢磨するとともに協働し、新しい価値を創出してほしいと願っています。大学とは広い意味での知識の習得と、その知識をどう使えばいいのかを学ぶ場です。学習が習熟し様々な知識を組み合わせ、思考することで新たな解決法が生みだされます。北野高校の三年間、すなわち授業、学校行事、課題研究、部活動などあらゆる教育活動で生徒たちは立ち止まって思考する訓練を重ねています。学校生活は常に思考、選択の連続です。今年度起こった思考に基づく学校行事の変化の一例を以下にあげます。本校では体育大会のプログラムの最初に学年、クラスごとの入場行進があります。その際に男子と女子のどちらが前を歩くのかという問題がありました。ここ数年

はジェンダー平等という観点から隔年で男女が前後を交代していました。行進には体育科として綺麗な隊列を組むという学習指導要領にも示されている目的もあります。男女別に授業を行っているので、「ジェンダー平等」と「隊列の美しさ」は両立がむずかしい課題でした。そこで今年度は行進時は男女が並進し、男子がグラウンドの外側、女子が内側を歩くという形に変更しました。ジェンダー平等の観点と綺麗な隊列を組むという目標を両立できる形に改善ができたのです。伝統と革新は一見すると相反するものです。

しかし、革新の積み重ねが時間が経過すると、伝統になっていきます。北野の150年の歴史を振り返ってみると、まさに時代をリードする革新の連続です。伝統である「六稜魂」とはまさに新しい価値を生み出そうとするエネルギーの根源なのかもしれません。若々しい英気を世界は一層、必要としています。勇気をもって自分が選択した道を進んでもらいたいと願っています。

赴任2年目を迎えて、本校を知れば知るほど、興味深く、とても魅力的な学校であると感じています。「桜梅桃李」という四字熟語があります。桜・梅・桃・李にはそれぞれに独自の美しさがあります。すべての生徒が「桜」になる必要はありません。他人と自分を比べることなく、それぞれが美しい花を咲かせるように個性を磨き、社会に貢献してもらいたいものです。本校は生徒を束で見ることはしません。一人ひとりにはかけがえのない人生があり、自分だけのものです。一人ひとりを大切にすることが、いつの時代においても変わらぬ本校の教育方針です。その姿勢が学識やビジネスマンはもちろん、画家、作家、俳優等の多種多様な個性あふれる卒業生を輩出していると自負しています。来年度は創立150周年の記念の年です。「六稜魂」がまさに世界に披瀝されるべく六稜同窓会とともに並進する年にします。六稜同窓会の皆様には引き続きご支援のほど、よろしく願いいたします。

目標達成!! 募金総額3億3300万円

募金目標の上方修正 ロシア・ウクライナ問題に端を発する世界的な資機材の高騰により、六稜倶楽部の建設費および六稜会館ICT化の費用が当初見積り時より大幅な超過が見込まれるため、国税局とも相談のうえ募金目標額の上方修正および配分比率の見直しを行いました（2022年12月15日）。

土壇場の修正でしたが、大口の篤志も集まり、この度、新目標額の満額達成の見込みが立ちましたので報告申し上げます。これもひとえに皆様方のご協力の賜物です。ご寄附をお寄せ戴いたすすべてのの方々に感謝申し上げます。

1 六稜倶楽部



当初目標1.8億円→**予算2.25億円**

3 うめきたの森(桜園)



当初暫定目標0.4億円→**予算0.20億円**

画像提供：三菱地所

2 六稜会館ICT化



イメージ図

当初暫定目標0.4億円→**予算0.55億円**

4 記念式典/記念誌など各種事業



当初暫定目標0.4億円→**予算0.33億円**

150周年
記念事業
**4つの柱
と予算配分**

特定寄附

当初目標2.2億円
総予算2.8億円

一般寄附

当初目標0.8億円
総予算0.53億円

※うめきた公園は大阪駅に近い南半分（リフレクション広場）が2024年夏頃に先行まちびらきの予定。

以後、段階的に整備され「うめきたの森」を含む北半分は2027年春頃のオープンが予定されています。

みんなで創り上げる150周年記念事業

いよいよ150周年イヤーです。10月の記念総会に向けて、皆さまの更なるご協力をお願い致します。

①150周年記念誌

吉野博士の研究室を北野生アトムが訪ね、未来のピークルの姿を探る「AIEVの世界」。手塚プロダクション全面協力のもと、描き下ろしマンガの掲載が決まっています。また、卒業生150人の寄稿も掲載…すべての期の参加を標榜していますが、1月31日現在、右記の期にまだコンタクトできていません。引き続き呼び掛けますが、お子さんお孫さんがいらっしゃる方はぜひ援護射撃を。

<https://kitano150.rikuryo.or.jp/book150.html>

お問い合わせ：✉book150@rikuryo.or.jp

②校歌斉唱のビデオ収録

150人で校歌「♪六稜の星のしるしを」をリレー斉唱する企画。完成映像は150周年記念式典当日のオープニングで初お披露目の予定です。※撮影希望の学年理事はお問い合わせ下さい。自撮り投稿も可能です。詳細は下記web参照。

<https://kitano150.rikuryo.or.jp/song150.html>

入稿先/お問い合わせ：✉song150@rikuryo.or.jp

③まち歩きコースの整備：難波御堂～十三

校歌にも歌われる北野の歴代校舎の跡地を巡る全長6.6km、徒歩約1.5時間の「まち歩き」コースの整備が決まりました。難波御堂(欧学校)を起点に市内各所に石碑を準備中です。完成の暁には皆で歩こうツアーを挙りますので、奮ってご参加ください。詳細は次号。

④六稜かるた

老若男女…六稜人なら、みんな知ってる北野あるある。断郊? 縄とび? 仮装? プランク? 笹部校? 文武両道? これらを持ち寄って、オリジナルかるたを一緒に作ろう!!

<https://kitano150.rikuryo.or.jp/carta150.html>

入稿先/お問い合わせ：✉carta150@rikuryo.or.jp

⑤六稜勝手連

3人以上の六稜人で結成された任意のグループを「六稜勝手連」公式グループとして紹介します。代表者を決めて所定の手続きを申請してください。メンバーにはさまざまな特典が…あるかも(笑)。

<https://kitano150.rikuryo.or.jp/katteren.html>

入稿先/お問い合わせ：✉katteren@rikuryo.or.jp

⑥記念展示

佐伯祐三「マント=ラ=ジョリ」が大阪中之島美術館から里帰りの予定。東京藝大秘蔵の校歌「六稜の星」にまつわる公文書一式、中津校舎の鬼瓦と手紙など…見逃せないお宝を集結させます。詳細次号、乞うご期待!!

記念誌への寄稿がまだの期

85期、93期、95期、105期、106期、107期、108期、110期、111期、112期、113期、114期、115期、116期、117期、118期、119期、120期、121期、122期、124期、125期、126期、127期、129期、130期、131期、132期、133期
(2023.1.31現在)

▶未来の自動車はこうなる!!
「AIEVの世界」



◀後声会有志
(8/14の集いで収録)

▲68期有志
(11/4某所で収録)

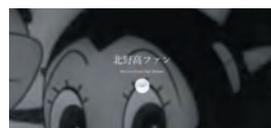
◀89期
(11/9同期会で収録)

校歌収録済みの期・団体

68期(7人組)、74期、81期、86期(6人組)、87期、89期(同期会)、96期、98期(2人組)、101期、102期、104期、128期(2人組)、恩師(音楽)、恩師(国語)、会長、副会長、東京会長、後声会(コーラス部OB OG会有志)、南御堂関係者



▶勝手連バッジ(上)と50周年記念バッジ(下)



北野高ファンサイト

<https://kitano.love/>

98期有志による主宰で、「北野校歌ダ・ヴィンチ・コード」連載のほか、数珠つなぎ企画「音楽で響150」や「北野高校のあれこれ」「理科系と文科系の接点」など母校愛の結露による活動を展開中。

150周年記念事業募金状況

2023年1月31日現在

期	募金者数	会員数	募金率*	募金合計
50	1人	4人	25.0%	10,000
51	0	7	0.0%	0
52	1	9	11.1%	30,000
53	1	14	7.1%	30,000
54	3	13	23.1%	80,000
55	1	11	9.1%	30,000
56	2	9	22.2%	40,000
57	3	37	8.1%	740,000
58	4	34	11.8%	364,000
59	8	33	24.2%	1,750,000
60	7	47	14.9%	423,000
61	11	61	18.0%	230,000
62	15	71	21.1%	829,000
63	31	142	21.8%	963,000
64	33	189	17.5%	748,000
65	52	179	29.1%	1,621,000
66	77	221	34.8%	3,532,000
67	65	225	28.9%	3,915,000
68	100	245	40.8%	105,036,560
69	84	243	34.6%	2,708,000
70	85	270	31.5%	2,538,000
71	81	281	28.8%	3,828,000
72	109	292	37.3%	9,698,000
73	98	289	33.9%	7,484,000
74	109	293	37.2%	5,018,000
75	97	293	33.1%	3,483,000
76	95	305	31.1%	2,674,000
77	88	334	26.3%	4,423,000
78	79	391	20.2%	2,207,000
79	65	334	19.5%	2,273,000
80	102	333	30.6%	13,839,000
81	75	377	19.9%	2,820,000
82	117	351	33.3%	9,274,000
83	67	311	21.5%	2,599,000
84	111	382	29.1%	3,435,000
85	97	401	24.2%	3,125,000
86	110	370	29.7%	4,832,000
87	85	326	26.1%	5,230,000
88	85	364	23.4%	3,695,000
89	89	359	24.8%	3,383,000
90	62	338	18.3%	1,755,000
91	56	327	17.1%	1,414,000
92	78	372	21.0%	3,662,000
93	65	346	18.8%	2,841,000
94	66	358	18.4%	2,173,000
95	60	433	13.9%	1,614,000
96	74	396	18.7%	3,575,000

期	募金者数	会員数	募金率*	募金合計
97	64人	409人	15.6%	1,449,000
98	78	408	19.1%	2,350,620
99	81	446	18.2%	4,213,000
100	43	382	11.3%	1,954,000
101	49	423	11.6%	1,270,000
102	58	449	12.9%	1,357,000
103	54	434	12.4%	1,272,000
104	44	426	10.3%	1,060,000
105	36	345	10.4%	808,000
106	33	332	9.9%	57,830,000
107	27	312	8.7%	915,000
108	20	303	6.6%	365,000
109	25	282	8.9%	595,000
110	26	318	8.2%	684,000
111	21	296	7.1%	530,000
112	20	256	7.8%	620,000
113	21	223	9.4%	380,000
114	20	249	8.0%	457,000
115	20	270	7.4%	557,000
116	12	245	4.9%	290,000
117	16	220	7.3%	380,000
118	12	263	4.6%	255,000
119	10	231	4.3%	210,000
120	16	242	6.6%	381,000
121	9	250	3.6%	115,000
122	14	248	5.6%	160,000
123	20	302	6.6%	430,000
124	8	276	2.9%	125,000
125	12	251	4.8%	222,000
126	15	264	5.7%	340,000
127	19	259	7.3%	225,000
128	17	297	5.7%	215,000
129	11	319	3.4%	118,000
130	25	307	8.1%	287,000
131	23	305	7.5%	213,000
132	24	352	6.8%	300,000
133	15	309	4.9%	178,000
134	12	309	3.9%	125,000
企業	17			4,550,000
クラブOBOG	15			3,090,000
期別ゴルフ				121,000
クラブ対抗ゴルフ				74,000
個人	82			876,000
現職	52			580,000
旧職	31			810,000
旧校長	11			1,500,000
合計	4,042			330,808,180

注* [募金率] = [募金者数] / [会員数]。

※ [会員数] には物故者・不明者を含みません。但し、[会員数] には「物故者名」で寄付のあった方を含む場合があります。

六稜同窓会 149周年総会のご報告

文責 全体：森井吾郎（103期） 卓話：満田衛資（103期、旧姓 長屋）
写真：笹部 愛（103期、旧姓 高橋）

【第一部 総会】

＜挨拶、祝辞及び活動報告＞

第一部の総会は多目的ホールで行われました。今回はオンラインでも配信することになっており、後方に構えた103期の配信チームにより、YouTubeで配信しました。

さて、まず在校生吹奏楽部により、力のこもった演奏が行われました。我々103期のメンバーは引き続き行われる本番（総会）に集中していましたが、我々の子供世代でもある生徒たちの一生懸命な演奏に心を動かされ、中には感動して涙を流す人もいました。



司会の住山真一郎総務委員長（92期）による開会の辞の後、野村正朗同窓会会長（82期）から、「リアルな総会は3年振りで、オンライン中継も行うという初めてのハイブリッドの総会となる」というお言葉がありました。募金活動も達成率72%ということで、コロナ禍での募金活動への感謝を述べられ、「裾野広ければ、山高し」を念頭に更なる協力を呼びかけられました。その後、名誉会長の天野誠校長から祝辞を賜り、現役高校生の活動が報告されました。

常任理事の紹介に続いて、笹川忠士事務局長（74期）から、134期309名の新会員を迎え、会員総数が41,334名となったこと、2021年度収支が黒字決算となったこと、コロナウイルス感染の影響下での活動と母校への支援の状況が報告されました。

＜卓話＞

司会は満田衛資（103期、旧姓 長屋）が務め、

卓話者である瀧健太郎君の紹介から始まりました。瀧君は、北野高校を卒業後、京都大学工学部に進学し、京都大学大学院工



学研究科を修了しました。株式会社建設技術研究所に勤めた後、滋賀県庁に転職。技術官僚として河川・流域政策を中心に活躍し、平成29年より滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科の准教授に着任しています。現在はそれに加えて京都大学防災研究所客員准教授や一般財団法人リバーフロント研究所技術参与も兼任しています。学生への教育・研究指導のみならず、河川・流域政策の専門家としてNHKスペシャルにも出演する他、全国各地でのワークショップや講演に飛び回るなど八面六臂の活躍を見せています。当日は「流域治水時代の幕開け ～気候変動・人口減少下での国土管理と社会の持続可能性を考える～」という演題で講演が行われました。昨今の地球規模の気候変動に伴い、日本でも大規模な洪水等の水害を目にする機会が増えました。かつての農地も徐々に市街地化しており、100年前なら問題視されなかった水害も現在は人々の生命・財産を脅かすものとなっています。従来型の堤防の強固さで全てを防御する考え方は万一許容値を超えてしまった際の被害が大きく脆弱な側面もあることから、流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策「流域治水」への政策転換が行われました。その事例として戦



国期から存在する霞堤を利用した治水システムが紹介され、その内容や現在の社会が抱える問題点、解決に向けた政策上の工夫などが紹介されました。

文字にすると固く難しそうな話のように見えてしましますが、瀧君の河川への愛にあふれたそしてユーモラスな語り口は、会場の聴衆をぐっと引き込み、あっという間に講演時間が終了してしまいました。「川は皆さんの物でもあるんですよ。」という呼びかけは地域のオピニオンリーダーとして活躍する場面の多い六稜同窓会員の心に刻まれたのではないかと思います。

講演の終了後、瀧君が在校時に所属していたバレーボール部の後輩、麓博史君(111期)から花束贈呈が行われました。麓君もまた国土交通省官僚として河川・流域政策を通して私たちの生活の安全を考えてくれています。幅広い世代で社会のリーダーとして活躍する北野卒業生の姿に勇気もらえる卓話となりました。

【第二部 懇親会と総会の総括】

＜休憩時間を利用してのストレッチ＞

熱の入った素晴らしい講演を聴いた聴衆の皆様は少々疲れているのではないかと考え、準備していたストレッチを実施しました。ストレッチは現在、ヨガインストラクターをされている、岡島めぐみさん(103期)が壇上に上がり、椅子に座ってできるストレッチを何種類か実演、皆様と行いました。



＜134期の紹介＞

第二部の総会も引き続き、多目的ホールで行われました。2022年3月に北野高校を卒業、新たな会員となる期を代表して、学年理事である、中埜貴文君(134期)、竹之内美波さん(134期)が懇親会に来場してくれました。スケジュールの都合

上、挨拶は1名だけの予定で、中埜君が自己紹介などのスピーチをしました。中埜君は現在、浪人中とのこと。来年はぜひ大学生になると力強い決意をいただきました。

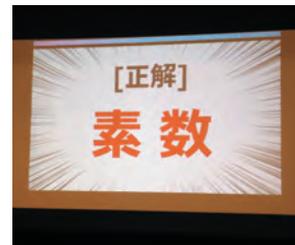
＜アトラクション＞

懇親会の目玉であるアトラクションを何にするか?かなり悩みました。今回は飲食なし、かつコロナ禍で会員同士があまり接近しないという条件で考えました。その結果、このコロナ禍の中、わざわざ会場に足を運んでいただいた皆様に喜んでいただける内容にしようということで、「福引き」に決まり、その中で何か「北野らしさ」を出したら面白いではないかと103期で話していました。

「福引き」の司会は田村 巨君(103期)が行いました。田村君は16年前に行われた第一回学年同窓会の主催者で、司会の腕には定評があります。期待を裏切ることなく、ユーモアを交えながら、懇親会がスタートしました。

スタートしていきなり、「北野らしさ」が出ました。聴衆の皆様に、司会者から、「149周年、103期、この2つの数字を見て、何が思い浮かびますか?」と問いかけました。司会者に聴衆からの回答の声は届かなかったようですが、わかった人は何人かいた模様でした。答えは「素数」です。「福引き」の当選番号を単純に決めず、素数にちなんだ番号を当選者にするあたり、理系が強い学校(北野高校)らしいと思いませんか?ここで一気に懇親会は盛り上がりました。会場の皆様の期番号、会員番号をベースとして、そこから様々な数式で加減乗除し、当選番号を決定して、発表して行きました。実はこれらの当選番号は数学が大好きで当時成績も優秀だった中村健太君(103期)が事前にエクセルで「素数判別式」を作って、準備していました。

皆様にお配りした景品は103期のメンバーが営んでいるお店の食事券など、103期にちなんだ景品を中心にしました。また、当選しなかった方も含め、参加者全員のお土産として、六稜マーク入





りの喜八洲の三笠をお配りしました。これは2年前コロナ影響で総会が中止となり、実現できなかった101期の先輩方の案を拝借したものです。この場をお借りしてお礼を申し上げます。世代を超えた北野の繋がりがってすばらしいですね。

<校歌斉唱>

校歌斉唱は当初、音楽を流し、皆で歌う予定でしたが、普段合唱団として活動している梅原啓志君(103期)、道井貴子さん(103期)に校歌斉唱のリードを依頼したところ、快諾していただき、まず彼らに歌ってもらい、そこから皆で斉唱することにしました。



梅原君、道井さんのすばらしい歌唱力に皆が酔い、「さあ、みんなで」という段階でハプニングが発生します。準備していた校歌の伴奏音楽が流れないのです。しかし、そこはさすが、梅原君、即興で持参のギターで伴奏しました。校歌が始まったとたん、皆は席を離れて天野校長中心となって、円陣をつくり、肩を組んで歌い出しました。コロナ禍を忘れる感動的なシーンになり、会場の皆が一体となり、フィナーレを迎えました。



<104期への引継ぎ>

次年度、総会幹事となる、学年理事の新堂雄美君(104期)、隈元友里江さん(104期)が懇親会に参加した。代表1名の挨拶ということで、新堂君から次年度150周年となる総会への決意表明をいただきました。新堂君は部員不足に悩むラグビー部の発展にも尽力されており、新堂君自身も2022年10月に行われた40歳以上のラグーマンによる大会「マスタース花園」に出場(天王寺高校OBに勝利)、次年度の総会においてもご活躍が期待されます。

<さいごに>

今回の総会準備にあたり、ご協力いただいた諸先輩方および同窓会事務局の皆様には厚く御礼申し上げます。また、仕事、家庭に忙しい中、毎週日曜日晩のオンラインミーティングを始め、協力いただいた103期幹事メンバー、東京六校会の幹事メンバーおよび当日手伝ってくれた103期の皆様にお礼申し上げます。本当にありがとうございます。不安な時期もありましたが、1を頼めば10アウトプットしてくれる、優秀な103期メンバーの協力のおかげで盛大かつ無事に行うことができたことにとっても充実した気分です。自身にとっても貴重な経験になりました。

次年度は150周年という節目の年にあたり、まだコロナも落ち着いていない可能性があり、大変かと思いますが、盛大に行われることを祈念して、104期へバトンタッチいたします。



150周年直前

【特別企画】FR委員会の活動を振り返る

「FR」とは、「Fresh Rikuryo」の頭文字をとったもので、20代30代の六稜生を中心とした様々なイベントを主催しています。若手会員が参加しやすい同窓会を目指し、活動を行っています。

今回は150周年直前もあり、まだまだ歴史は浅いのですが、最近の活動を一挙にプレイバックします。といっても、最近はコロナ禍の下、家族や子どもがいる世代も多く、大勢で会館に集まる活動はどうしても自粛せざるを得ない状況でした。

これを書いている今は、まだ先が見通せませんが、早く以前のような活動ができるように、またオンラインと組み合わせた活動ができるように考えています。

●「はじめての同期会」

卒業して4年目や、成人式の年次に、高校卒業して「はじめての同期会」を開催されています。大学や社会人に進むと全国に散らばってしまい、連絡も取りづらくなりがちですが、こうして今のうちから関係性を創っておかれることは、まさに次世代の六稜同窓会を支える基盤になっています。

年々参加率も増え、学年幹事の方々は会の準備・進行や案内など、工夫を凝らしていただいて、頭が下がる思いです。



●「六稜進路相談室」

主に民間企業等への就職活動を考える大学生に向けて、各業界で働くOB・OGの先輩社会人がつつみ隠さずリアルな進路相談にこたえる企画です。会社説明会やインターンとは違う本音が聞ける機会として好評をいただいています。多くの業界で活躍する同窓会の基盤の豊かさを活かしています。

長年にわたり多くの方にご参加いただき、学生として参加した方が、社会人としてまた参加いただくなど、先輩後輩の関係を創る同窓会の「縦の糸」の機能を果たしています。

「その他イベント」

若手社会人による異業種交流会、独身者によるマッチングパーティーなど、従来の同窓会活動の枠を超えた活動を進めています。

※ FR委員会が開催するイベント情報は六稜WEBやFacebookにて発信していきます。

Facebookグループ【六稜FR】北野高校若手OB.OG！（20代・30代）

<https://www.facebook.com/groups/fresh.rikuryo/>

問い合わせ先：fresh@rikuryo.or.jp

六稜カルチャー講座のお誘い

「世界史の旅」佐々木利昌先生

2023年 3月24日（第4金曜日）
5月19日（第3金曜日）
7月21日（第3金曜日）
9月15日（第3金曜日）
11月17日（第3金曜日）

○日時：毎月第3or第4金曜日 14:00～
○会場：六稜ホール（六稜会館3F）

「世界名作文学と旅」久井勲先生

2023年 4月28日（第4金曜日）
6月23日（第4金曜日）
8月25日（第4金曜日）
10月27日（第4金曜日）
12月22日（第4金曜日）

○会館維持協力金：500円
○お問い合わせは 同窓会事務局まで

六稜文庫 2022年12月20日までのご寄贈受付分

<http://www.rikuryo.or.jp/activity/books/?p=3>

「場づくり仕事術」	矢野 圭夏（110期）	「私の半分はどこから来たのか」	
「ディーブストール」	佐藤 達男（75期）	「常識」が通じない世界で日本人はどう生きるか」	
「半導体材料・デバイス工学」	松尾 直人（84期）	大野 和基（85期）	
「カオス」		「迫害された宗教的マイノリティの歴史」	
「キーポイント フーリエ解析」	船越 満明（82期）	「革新の起業家史」	濱田 信夫（76期）
「次世代に贈りたいリベラルアーツ」	久井 勲（83期）		

日 時◎原則、毎月第1土曜日
13:30開場 14:00開演(約2時間)

会 場◎六稜ホール(六稜会館3F)

費 用◎会館維持協力金500円

主 催◎六稜同窓会(会館催事委員会)

共 催◎各期同期会 or クラブOBOG会など

問合せ◎TR@rikuryo.or.jp

4月8日 「ハイブリッドローンが世界を変える」
第210回 谷 紳一さん@89期(株式会社エアロジラボ・社長)

5月13日 「演題未定」
第211回 中村史郎さん@81期(日産自動車 元専務執行役員)

6月10日 「手塚治虫と私」
第212回 田中昭さん@75期(元住友重機械工業社員)

7月1日 「コロナ禍が生み出す新たな白馬ハイランドホテルの夢(仮)」
第213回 掛谷嘉則さん@81期(白馬ハイランドホテル代表取締役)

8月15日 配信 ONLY(リバイバル) 予定
第214回

9月9日 「演題未定」
第215回 松田憲幸さん@96期(ソースネクスト・社長)

10月7日 「演題未定」
第216回 新貝康司さん@86期(日本たばこ産業・元副社長)

日 時◎3月までは毎月第3土曜日 14:00開始。
4月以降は実開催(同時にオンラインでも配信)となり、第3水曜日 11:30開始。

会 場◎3月まではオンライン開催、4月以降は銀座ライオン7丁目店6階クラシックホール。

会 費◎3月までのオンライン開催は無料、4月以降の実開催の参加者は2000円(ランチ代を含む)。

主 催◎東京六稜会事業委員会

事務局◎今井美登里(80期)

(imaim80midori@gmail.com)

3月18日 「演題未定」
逢坂 暖さん@123期
(「考古科学」の研究者)

4月19日 「演題未定」
平尾 啓さん@92期(テノール歌手)

5月17日 講師未定

6月21日 講師未定

7月19日 「演題未定」
家次 恒さん@80期

(シスメックス株式会社 代表取締役会長兼社長 CEO)

トークリレーにまつわるお金のハナシ①

会館催事委

トークリレーの講師にお支払いする謝礼は、性別・年齢・職業に関わらず一律「1万円」ということになっています。人前で話をしたことの無い人にとっては「そんなに貰えるの?」という金額かも知れませんが、講演を生業にしている方にとっては「え?」(ゼロが1つ2つ足りないのでは?!)と驚かれる金額かも知れません。

参加者から維持協力金@500円を徴収しますから、20人居れば賄える金額です。それでも走り出した当初は賛否両論でした。そもそも母校(同窓会)で話をするのに、報酬目当ての講師など招聘すべきではない…そういう強い圧力が主に東京方面からありました(笑)。おそらく、東京六稜倶楽部でお支払いしていないのに大阪で支払われたら困る…というような意見だったのかなと思います。基本的には、参加者の受益者負担で賄っており、公金支出しているわけではないので、時間をかけてご納得戴きました。

講師が複数人いたらどうするの?という問題。仮に、YDG48なるアイドルグループがいたとして、全員を招聘したら出演料は48万円支払うのか?という疑問ですが(笑)。おそらく1万円を48で割り算して戴くことになると思います。あくまでも「YDG48」というグループに対して「一律1万円」をお支払いすることになると思います。割り算すると1人200円程度ですか

ら…受け取らずに「同窓会に寄付」なさる気がします。実際、年配の講師だと(ご自身一人の講演であっても)受け取らずに寄付して帰る方が多いです。

頭が痛いのは「交通費」の問題です。とくに別途お支払いする規定がなかったので「謝礼」に込み…と考えるのが不文律でした。関西圏の講師はそれで何の問題も無かったのですが、首都圏在住の講師から「もう年金生活者なので、《謝礼》は結構だから《交通費》を実費支給して貰えないか?」という相談がありました。

確かに検討すべき問題だということで、それ以降、遠方からの講師には「交通費補助」の枠組みが考慮されることになりました。東京・大阪間で約3万円として…これを受益者負担のみで賄うとしたら60人の参加が必要です。もちろん毎回毎回は無理ですし、参加人数が満たない場合は、公金からの補填に頼らざるを得なくなります。そのような事情で「在京講師は年間3人まで…」という不文律が加わりました。

以上のような背景のなかで、トークリレーでは早くから「ライブ中継」の導入が検討されてきました。もっぱら「受益者」の幅を広げるため、だったのです(笑)。そこへコロナ禍が到来します。リモート参加の枠組みは完成していましたが、いよいよ維持協力金@500円の回収が難しくなっています。(つづく)

●2022年 第33回 六稜クラブ対抗ゴルフコンペ ラグビー部 連覇なる

ラグビー部 本出 肇 (90期)



大阪だけで毎日3万人以上のコロナ新規感染者が発生した第7波もやっと落ち着いた2022年9月25日、恒例のクラブ対抗ゴルフコンペが開催されました。計12チーム74名の猛者が花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコースに集合、あちこちで「お前もコロナになったんか」の声が聞こえます。

今年は私の努力が至らぬためラグビー部は全く戦力にならぬ私を含め6名の参加にとどまってしまう。しかし連覇の誓いを果たせねばなりません。前日深夜まで寝床で展開を想像するも如何せん駒が足りない、1人の失敗も許されない状況になってしまいました。

寝不足の中競技開始。カートに取り付けられたスコアボードで計算すると、どうしても3位か4位がいいところ、居てもたってもいられず残り3ホールのところ後ろを回る赤井知之のラグビー部幹事長(98期)に「集中するんや」と檄を飛ばす羽目になりました。

あっという間に競技は終了、コロナ感染予防の配慮から終了後の表彰式はWEBにて発信されます。「今年はもうダメかな」と我々ラグビー部は

来年の創部100周年記念会場下見のため皆早々帰路に就くことになりました。ところがどっこい帰りの車中、携帯電話で配信を受信し個人戦結果を聞いていると、横の助手席に陣取る中井哲治先輩(83期)が第7位の声に最初の雄たけび、下平憲義ラグビー部会長(90期)が第2位に2度目、蜷川裕規君(103期)ベストグロス76に3度目、最後に団体優勝ラグビー部の声に思わずハンドルを放しガッツポーズしながらの割れんばかりの雄たけびをあげ、まさに至福のドライビングでした。ちなみに石井暁先輩(86期)11位、蜷川君13位、赤井君43位、小生60位(ほんとと戦力になりません)でした。

これでラグビー部は9年間で7回の優勝を飾ることができました。来年はラグビー部創立100周年、来年もこの至福の時を過ごせるよう誓う我々でした。

最後にコロナ禍の下、開催にこぎつけていただいた六稜同窓会役員、事務局の皆様へ深く感謝いたします。

クラブ対抗ゴルフコンペ成績

■チーム戦

優勝 ラグビー部

2位 硬式テニス部 3位 陸上競技部

■個人の部

優勝 三宅 健(99期) ハンドボール部

2023年ゴルフコンペのお知らせ

第33回六稜期別対抗ゴルフコンペ

日時: 2023年5月28日(日) 8:00 スタート

場所: 花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

第34回六稜クラブ対抗ゴルフコンペ

日時: 2023年9月24日(日) 7:36 スタート

場所: 花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

花屋敷 ゴルフ倶楽部

ひろのコース

〒673-1111 三木市吉川町上荒川字松ヶ浦713-1
TEL/0794-72-0151 FAX/0794-72-1836

よかわコース

〒673-1113 三木市吉川町福井字小西谷534-1
TEL/0794-72-0111 FAX/0794-72-0490

富士フィルム・スタジオ アリス
女子オープン開催コース
よかわコース

Reports

●若手六稜ビジネス人材交流会

千種 純(旧姓 種子)(120期)



2022年9月23日(金・祝)に、六稜会館で開催された若手六稜ビジネス人材交流会に参加しました。これまで、一度だけ六稜トークリレーに参加しましたが、積極的に六稜同窓会のイベントに出席していませんでした。

今回、ラグビー元日本代表で(株)HIRAKUの代表取締役である廣瀬さんと、(株)ジーンクエストの代表取締役 高橋さんというメディアでよく拝見する先輩二人のトークセッションを聞ける、そして同年代の北野高校卒業生と交流が出来る、ということで参加を決めました。

廣瀬俊朗さん(112期)は、元ラグビー日本代表キャプテン、日本中が熱狂した2015年ワールドカップで日本代表が南アフリカに勝利した時のメンバーです。2019年に日本で開催されたラグビーワールドカップの前に独立し、日曜劇場「ノーサイド・ゲーム」への出演や、ニュース番組にも多数出演しラグビーの認知向上に貢献しています。現在、ラグビー、スポーツを通じて様々な社会課題の解決に取り組んでおられます。

高橋祥子さん(118期)は、東京大学大学院在学中に株式会社ジーンクエストを設立し、日本で初めて個人向けの大規模遺伝子検査事業をスタートしました。現在は株式会社ユウグレナの執行役員としてもご活躍中です。Newsweek「世界が尊敬する日本人100人」に選出されています。

当日は、起業家、経営者として活躍されている先輩お二人の自己紹介からスタートしましたが、その一部を記載するだけで本稿のページがなくなるほどの濃いお話でした(そのため内容は割愛)。

トークセッションでは起業の経緯もお話されていましたが、ご自身の研究を社会に還元する手段として起業された高橋さん、ラグビーを盛り上げたいという思いから所

属企業を退職された廣瀬さん、それぞれ異なるプロセスながらも、ご自身のやりたいことを実現する手段として起業を選ぶ挑戦する姿勢が印象的でした。

メディアで拝見し勝手にイメージしていたものとは異なるご経験を聞いたことも同窓会というクロードな場でお話をお聞きするメリットでした。特に、日本代表のキャプテンとしてリーダーシップを発揮されてきた廣瀬さんが、元々は前に出るタイプではなかったというお話は意外でした。

また、質問コーナーで「学びを継続するために取り組んでいることは？」という質問に対し高橋さんが「常に新しいことにチャレンジしている。この3ヶ月、新しいことにチャレンジしたか？と自分に問うようにしている」という回答をされたこと、この日一番の衝撃であり、自分との差を痛感しました。お話を聞いて少し親近感を持ってたと思った偉大なる先輩たちの背中がより一層遠くなるのを感じました。

トークセッションの後はお二人を交え各テーブルでの交流会。学年も異なる初対面の人たちと話すことがあるのか、始まるまでは不安でしたがそこはさすがの北野生。自己紹介もそこそこに、会社の話、お二人の話からの気付き、時間が過ぎても会話が尽きることはありませんでした。

同じテーブルには在学中一度も話したことがなかった同級生がいたのですが、すぐに打ち解け、共通の友人や、同じ製造業として現在の社会情勢、調達への影響について情報交換が出来、とても嬉しかったです。卒業後15年経過して、友人が増えました。

今後もこのような20代から40代の若手も積極的に参加しやすいイベントがあれば、より繋がりが強い同窓会になっていけるのではと思いました。

企画いただいた先輩方、準備いただいた事務局の方々、貴重なお話をしていただいた廣瀬さん、高橋さんに感謝します。

最後に、お二人のトークセッション、そして交流会をファシリテーターとして盛り上げていた同級生の熊谷くんの活躍にも刺激を受けました。お疲れ様!



●北野高等学校へ第21回選抜高等学校 野球大会優勝記念碑の寄贈について

六稜野球部選抜優勝記念碑実行委員会
六稜野球部OB会副会長

岩 滝 尚 史 (92期)

北野高校の正門を入り真っすぐ行くと、左手木立の下の石碑に気がきます。今年の夏(2022年6月18日)に六稜野球部OB会から学校へ寄贈され



た、「第21回選抜高等学校野球大会優勝記念碑」です。

当日序幕式には天野校長先生を始め、当時の優勝メンバーのご家族の方々もご出席いただき、好天の下、野球部現役部員やOB諸氏の見守る中晴れやかに執り行われました。マスコミ関係者が複数来られて発信もあり、平日頃から部活動を温かく見守って下さる方々への明るい話題の提供となりました。

1891年に六稜野球部が創部されて130年を超える時を経て、顧問の先生方を始め学校関係者等周りの多くのご助力やご声援の下、白球を追った日々の記憶は幾重にも積み重なり今に至ります。その熱い「思い」は集積し、今の現役選手諸君に受け継がれています。そして、六稜野球部史の中で「思い」が結実した輝かしい実績の一つとして、選抜優勝は特筆すべき事です。戦後大転換期の中での出来事として内外に名を知らしめたことが諸文献から伺えます。

しかし残念ながら時代の流れと共に、最近では在校生や保護者の間でその事実を知らない方々もいらっしやるとお聞きしています。正しく文武両道を示してご活躍された諸先輩の偉業をたたえと共に、在校生やこれから入学される方々やご家族の皆さまへ「思い」をお伝えできればと願い、記念碑寄贈の活動が数年前より始まりました。

石碑には、大会期間、戦績、決勝戦のスコア、甲子園での優勝行進の写真などの記録が刻まれています。記録を見ると6日間の大会期間で4試合を戦い抜き優勝しています。因みに今年(2022年)の選抜大会では、大阪桐蔭高校が初戦から8日間で、同じ4試合(コロナ禍で不戦勝1試合含めず)を勝利して優勝しました。当時と今では時代が違いますので比較は出来ませんが、それでも先

輩方の体力、気力に頭が下がる思いです。私の現役時代は、甲子園優勝監督である清水さんの指導を受け、優勝メンバーの方々には直接お話しを伺う機会もありました。今の現役諸君達にはそれは難しいですが、ぜひ「思い」を繋ぎ、大躍進して欲しいと願います。

最後にこの度、教育委員会や学校関係者の方々のご理解を得て選抜優勝記念碑を北野高校に寄贈することができましたことに感謝し、我が母校が今後ますます盛栄となることを祈念いたします。

最後にご挨拶を申し上げます。

早見直美 (113期、旧姓 千須和)



●福田稔先生(83期)を偲んで

早見直美 (113期、旧姓 千須和)



福田稔先生のご逝去に対し心よりお悔やみ申し上げます。訃報に接し、感謝という言葉だけでは表しきれない、多くの思いがこみ上げてきました。現役の頃を思い返してみても、私は決して常にやる気にあふれた部員で

はありませんでした。化学の部屋にいる先生を訪ねると、私の浮き沈みを見透かしたようにふと言われる一言が、道場へ行くことを後押ししてくれていたと懐かしく思い出されます。柔道部での3年間、温かくご指導いただけたことは、私にとって大切な思い出です。

私は引退してからもとてもお世話になりました。当時私は文系クラスにいて、生物しか履修していませんでしたが、3年の秋頃に、突然化学が必要な大学を受験しようと決めました。そして私の頭には、「化学＝福田先生、先生なら教えてくれるだろう、きっと何とかなる」という何とも勝手な算段がありました。先生にそのことを相談すると「ダメといってもどうせやるんやろうから、まあ来なさい」と言っ

てくださいました。その言葉に、道がつながったと安堵したことを覚えています。その甲斐あって無事に大学に合格したかと思えば、今度は留学中に高校生を対象にインタビューがしたいと連絡をしたこともありました。そんな無茶なお願いにも、真摯に対応してくださった心の広い先生です。そして留学を終えて母校で大学教員になった時も「まずは博士やな。それは絶対や。」と、当時の私にとっては核心をついた一言をさりげなく言ってくださいます。福田先生は間違いなく私の人生に大きな影響を与えてくださった恩師です。

先生へ最後のお別れをした日、まだ何も恩返しできていないことが悔やまれました。先生のことを思い出しながらの帰路、恩返しは、先生の教師としてのお姿、そしてその柔らかなお人柄から受けた影響を、人として教員として私の周りの方々へ還元することだろうと、気持ちを新たにすることができました。結果、また私は先生に導かれたようです。

先生が母校の道場にいらないということが、まだ信じられません。卒業後も何度か道場へ足を運ぼうと思いつつことがありました。現役部員とは面識がなく、どうしようかと迷う時に思い出すのは、福田先生の存在でした。道場での福田先生の存在は大きいものだったのと今改めて気づかされます。先生を思い出しに、道場へまた足を運ぼうと思います。

福田先生、本当にありがとうございました。ご冥福を心よりお祈り致します。

●今年創部100周年を迎える 六稜ラグークラブ、「マスターズ花園」に参戦！ 新堂 雄美 (104期)

昨年10月9、10日、「第一回 マスターズ花園」が開催されました。

「マスターズ花園」は、高校ラグビーの発展とラグビーの普及を目的に、ラグビーの聖地・花園ラグビー場第一グラウンドで、高校時代に花園出場を夢見た40歳以上の元ラグーマンの交流大会です。原則、高校OBチームで、試合は前後半20分ハーフ。前半は55歳以上、後半は40～54歳のチームで構

成。パンツの色で世代が判るように、49歳以下は白、50代は紺、60代は赤、70代は黄、80代は紫、90代以上は金色で、60歳以上へのタックルは禁止。

対戦相手は、昨年創部100周年を迎えた、永遠のライバル天王寺高校。

1か月前から、週末に現役の練習に参加し、身体作りを行い、試合前には伝統の濃紺ジャージを纏い、特別に国際試合用のロッカールームに全員集合し、肩を組み、赤井幹事長(98期)の発声で、校歌斉唱、ラグビー特有のThree cheers(万歳三唱)を行うと、一気に高揚感が高まり、“負けられない戦いに挑む”ラグーマンの表情へと変わり、グラウンドへ。

直向きにタックルし、ボールを展開する「北野ラグビー」は、世代を超えても変わらず、試合は、前後半ともに1トライずつを取り、14-5で勝利しました。

このOB達の奮闘は、1週間後に行われた現役の天王寺高校との定期戦で、19年振りの勝利にも繋がったと思います。

「マスターズ花園」 <https://www.mbs.jp/rugby/masters/> (フルバージョン動画公開)にて、試合の動画が公開されています。



監督：田中伸明(1987年度全国大会出場時の顧問・部長)

スタッフ：松林100 樹井101 村田101 SA：小山102

◆55歳以上

三谷82 藤村84 大脇85 北浦85 梅本89 中本89 下平90 田中90

三浦91 宮島92 森吉94 大島95 西澤96 山田96 大島97 東山97

若林97 赤井98 出野98 小川98 竹田98

◆40歳～54歳

井口99 福岡99 山田99 木下100 栗山100 福家101 蛸川103 宮部103

北岡104 志村104 新堂104 櫻井105 清水105 高山105 山下105

安達105 中村106 永田106 安曾107 上田107 江口108 西野108



●第9回Dream Concert開催しました！

北野高校吹奏楽部 OBOG 楽団 広報

福永 柚里 (128期)



こんにちは、北野高校吹奏楽部 OBOG 楽団です。

2022年9月18日(日)に、豊中市立文化芸術センターにて、第9回Dream Concert(通称"夢コン")を無事に開催することが出来ました！

プログラムは「銀河鉄道999」や「魔女の宅急便」といった聴き馴染みのあるPOPS曲から、「惑星」で有名なホルストが作曲した「吹奏楽のための第二組曲」といったシンフォニックな曲まで、全6曲(とアンコール曲)。たくさんのお客様に私たちの演奏を届けることが出来ました。六稜会報を見て、ご来場くださった方もいらっしゃり、嬉しく思っ

ています。ありがとうございました。

当日の演奏は、楽団ホームページに掲載しております。是非ご視聴ください！

さて、OBOG 楽団では次期団長に渡邊仁志(124期)が就任し、記念すべき第10回夢コンの開催に向け、始動しています。

第10回という節目の回に向け、私たちが活動に取り組むことが出来ますのも、当楽団を応援してくださっている皆様のおかげです。団長・団員一同、ご来場いただく皆様に、音楽の楽しさ・素晴らしさを伝えられるよう、練習を重ねてまいります。現役生吹奏楽部、OBOG 楽団ともに、今後とも温かく見守り、応援いただきますよう、お願い申し上げます。

～第10回夢コンのご案内～

日時：2023年9月17日(日) 昼公演予定 /

会場：豊中市立文化芸術センター大ホール

詳細については、今後、楽団のHPまた、SNSで更新いたしますので是非フォローしてください！

HP：<https://kitanobrass-obog.amebaownd.com/>

Twitter：@kb_obog

Instagram：@kbobog_dream

お問い合わせ

kitano_b_obog@yahoo.co.jp

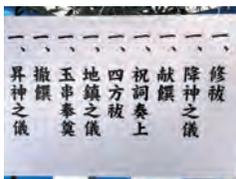


六稜倶楽部 安全祈願祭

新年2023年1月6日(金)14時より、建設予定地にて六稜倶楽部の安全祈願祭が塚本神社の宮司により執り行われました。

式には、野村六稜同窓会会長、天野北野高校校長、榊井PTA会長をはじめ、六稜同窓会、北野高校、設計、工事関係者の20名あまりの方が出席されました。

安全祈願祭では、工事の前にその土地の神様



を祀り鎮めることで工事の無事を祈ります。本年8月の竣工に向けまして、表紙にご紹介しました六稜倶楽部が、安全に美しく完成しますことを、楽しみにいたしましょう。

『名物顧問 大集合!』 募集中

昨年、広報委員会より同窓会事務局を通じて学年理事のみなさまにお願いしました『名物顧問』のアンケートにご協力いただきましたクラブのみなさま、ありがとうございました。本号でご紹介ができませんし訳ありません。本企画は、六稜会報81号以降に掲載するべく、アンケート、情報の収集を継続しておりますので、引き続きお待ちしております。

そのほか、年代ごとに、あるいは教科ごとに、など先生に関する特集も考えております。同期のみなさまとの集まりなどで先生が話題に上りましたら、メモなど展開いただけますと嬉しいです。また、持ち込み企画も大歓迎です。

今後もみなさまに楽しんでいただける会報を作成してまいります。

●六稜31句会報告

福島有恒 (68期)

「六稜31句会」はネットによる句会を楽しんでいます。

令和4年6月～令和4年10月の句会よりメンバーの自選句をご紹介します。なお、当句会に参加ご希望の方は下記の作者にお問い合わせください。

一駅を歩く五月の御堂筋 石井 登

せせらぎの音を葉味に冷素麺

空澄むや朝日をはじく山の嶺

葛餅を食みてはるか母の事 伊藤誠三

賑はひし駅舎の燕はや帰り

追憶が敬慕となりし秋彼岸

くれなみの雫こぼして薔薇を剪る 中院俊子

ふるなびの島原西瓜相伴す

連山の粧ひはじむ夕鴉

気骨の字走る扁額夏座敷 福島有恒

炎昼や貸農園に誰もみず

山粧ふスイッチバックの始発駅

逝きし友こえ留守電に梅雨の雷 邑上治兵衛

訃の知らせ夏雲崩る音聞こゆ

ポケットに団栗三つ山下る

友集ふ溪(たに)の辺(ほとり)の夏座敷 橋爪信篤

オーボエの調べに乗りて初秋来る

金木犀いつもと違ふ朝歩き

●70期同窓会 3年振りの開会

森本 武 (70期)

コロナ騒動の影響で、ここ2年間はやむなく休会としましたが、今年度については、学年全体の拡大幹事会を開いたところ、「ヤルベシ!!」との結論に達し、2022年11月19日(土)にJR大阪駅構内の「ホテルグランヴィア大阪」にて、3年振りの同窓会を開きました。

まだ、コロナ騒動が収まり切らないのに、こんな時期に開いて出席者が集まるだろうかと危ぶむ声もあったのですが、予想を上回る59名の同期生が名乗りを挙げてくれました。久しぶりの開会とあって、会食後の歓談のサマがなかなか、仲間同士の肩のたたき合いが随所に見られました。でも、年齢の方も満83歳を迎えるお年寄りの集まりですから、流石に若い時のような騒ぎ立てもなく控えめに、でも中身の濃い歓談の和を考えた時、この会を開いて本当によかったとの雰囲気満ち

ていました。

中でも「講話」は、今回快く請けてくれた松本徹三君の話が共感を呼び、場内が一段と盛り上がりました。

正午に始まって、2時間経った頃、恒例の大谷健二君によるエールと校歌斉唱を執り行いました。そしてこのあと午後2時半をもって閉会と致しました。

今回は、恒例の二次会はナシ!としましたので、閉会と同時に、各自粛々と解散の仕儀と相成りました。

●令和四年度「みなわ会」総会

織田 公文 (74期)



11月17日、六稜74期同窓会「みなわ会」を開催しました。

総会の前には大阪中之島美術館で開催中の「すべて未知の世界へーG U T A I分化と統合」を鑑賞しました。展示されている作品は「具体美術協会」の会員によるものですがこの集団は六稜の大先輩である吉原治良(36期)が中核で活躍した団体です。鑑賞の後同窓会会場であるホテル阪神に移動しました。総会の参加者は27名でした。

中尾会員の司会で開会した総会は物故会員に対する黙祷の後、芦田会長の挨拶と活動報告がありました。引き続き芦田会長の「現在の人類が抱える諸問題」と題する講演がありました。現在、地球上の全人類が抱える四つの課題「人口増加」「食糧問題」「エネルギー問題」「地球環境問題」に対し我々はどうに対処してゆくべきかを改めて真剣に考える機会になりました。

講演の後、食事会に入り懐かしい仲間たちと旧交を温め談笑に花が咲きました。食事終了後、全員で記念写真を撮り、校歌斉唱の後、お開きとなりました。その後、約20名の希望者だけで同じホテル内で二次会を開催し失敗談等を交え懐かしい時間を過ごして解散しました。

追記 ある女性会員の当日の感想です

「その昔 惚れた顔かと 目をこすり」

●76期喜寿記念同窓会

代表幹事 奥田 稔 (76期)



毎年11月の最終土曜日に開催している同期会は、コロナ禍のために2年も中止になりましたが、11月26日にホテル阪急レスパイア大阪で3年振りに開催することができました。

喜寿を迎えた今年の同期会は、米寿を迎えられた恩師野々村先生をお迎えして57名が集まりました。

マスクを付けての3年振りの再会ということで、始めは「誰？」と戸惑いがありました。マスクを外すと「あー、〇〇さん」とすぐに打ち解けて、話が弾み、ワイワイガヤガヤと久しぶりに楽しい時間を過ごしました。

今回はズームを用いてシアトルから一人、東京から一人が懐かしい顔を見せてくれて、会場との交流ができました。

最後に校歌を斉唱して、来年11月25日に再会することを約束しました。

今年はコロナを心配して欠席された方々も、来年はぜひ参加されることを願ってやみません。

●89期卒業45周年記念同窓会

安田博文 (89期)



2022年10月9日(日)ホテル阪神大阪にて89期同窓会が開催されました。8月中旬に1日約26万人のピークとなった感染者数もようやく10分の1に減少した中、検温・問診によるドクターのお墨付きを貰ってから、受付をしていただきました。まだまだ感染が収まらない中、1次会104名、2次会87名の参加者は、マスクやテーブル上の衝立な

どなかったかのように、久しぶりにメッチャテンションのあがる数時間を過ごすことができました。

司会の中山文さんと谷田純君により、3名の物故者に対し黙とうが捧げられ、「どうぞ食事の時以外はマスクをよろしくお願いたします」等の説明があり、同窓会が開会しました。「ようやくこの場を迎えることができました。4年前に大当たりのクジを引いてしまったがためにこのような事になってしまいました。」が幹事長金水正君の挨拶第一声でした。2年前に計画され、コロナで計画が中止になった『あの修学旅行をもう一度』と銘打った山口県での同窓会の説明があり、開催が危ぶまれる中ハラハラしながら幹事会に集まっていた各組幹事への感謝が述べられました。金水君が、定年後の仕事や体調変化の近況報告のあと、「多分みんな色々と環境が変わってきて、新しい生活に入っている人も多いと思う。そう思った時ここに集まったみんなは、同期であると同時に、お互いが人生の先輩であり後輩でもある。そんな話ができれば、この席も一層意味のある物になるんじゃないかと思います。」と語られたのが印象的でした。能上尚久君が打合せの時に、まさか100人も集まらないだろうと思っていた事、食べ物を受け取る際に密にならないように、等の時節に合った挨拶のあと乾杯が交わされました。

89期が誇るミュージシャン達による、『魅惑のステージ』が3部に分けて披露されました。第1部、ピアノ勢藤陽子さんと大屋智嗣君による、MISIA「アイノカタチ」・「明日に架ける橋」の熱唱。第2部フルート谷田君、ピアノ今井康夫君で、「セレナーデ」・「やさしさに包まれたなら」、第3部は「バードランドの子守歌」が谷藤望君のサックスにより奏でられました。

各組代表者1名による5分間スピーチは、60才を過ぎた今それぞれの環境が変わり、社会的にもプライベートでも大きな変化の時期にあることが確認されるお話でした。

1組から10組への幹事クラス引継ぎのあと、集合写真撮影があり、校歌斉唱の様子が来年開催の北野高校創立150周年記念大会のために録画されました。

司会の谷田君の「本日まだまだコロナの影響が残っている中、100名を超える同窓生が旧交を深めることができ、改めて89期の結束の強さを感じました。年を重ね経験を積むにつれて北野同窓生の価値が分かってきた気がします。この気持ちを皆さんと共有し、次回はさらに多くの人がこの

会に集まることを願っています。」という挨拶をもって1次会が終了しました。

2次会は佐原隆裕君の司会のもと、次期幹事長の岡松之助君の乾杯の発声で開会し、『各組代表の5分間スピーチ』の後『魅惑のステージ特別編』で谷藤君のサクソ「スターダスト」「また君に恋してる」、今井君伴奏、ボーカル大屋君で「瞳をとじて」のライブが演奏されました。今回も「時代」をみんなで歌い、5時間半の同窓会が閉会しました。

今回参加していただいた皆様、世界がまだまだ大変な状況にもかかわらず、ご出席いただき有り難うございました。また、参加こそできなかったけれど遠くから気にかけてくださった皆様、この会の実現に力をお貸しくださった皆様、本当に有り難うございました。次回はより多くの89期の同期生とお会いできることを楽しみにしています。

●123期5年ぶりの同期会

学年理事 水上龍太郎 (123期)



2022年12月30日、2017年以来5年ぶりとなる123期同期会を開催しました。元々、2020年に開催を試みましたが、新型コロナウイルスの影響により、延期をしておりました。今年も厳しいと考えていましたが、同窓会委員の中で「やっぱり同窓会をやりたい!」という思いが集まり、開催に至りました。準備期間が非常に短かったこともあり、六稜会館ではなく、XEX WEST様の会場をお借りして、歓談のみの1次会となりました。2時間という時間が本当にあっという間であり、当時の思い出や、現状報告など会話は多岐に渡り、大盛り上がりでした。盛り上がりの熱が冷めず、梅田や十三、福島方面へ流れていった者も多くいました。

コロナ禍での開催ということもあり、開催の有無などについて様々な意見をいただきまし



た。LINEのビデオ通話や、Zoomなど、直接会わなくとも、顔を見て話すことは容易な時代となりました。ですが、黒田先生のお言葉の中にもあった通り、直接会って、会話をし、同じ空気を感じることが、何より大事なことで改めて思いました。少しずつ、他の期の同期会も増えてきたら嬉しく思います。

最後になりましたが、今回集まっていたいただいた45名の皆様、先生方、仕事や家事で忙しい中、開催に向けて動いてくれた同窓会委員のみんな、本当にありがとうございました。次は、3年後! 2025年! 脈々と受け継がれし「123期愛」とともに杯を交わしましょう!

●131期同期会

伊藤伶真 (131期)

2023年1月4日に、我々北野高校131期生は、卒業後初めてとなる同期会をマイドームおおさかにて開催することができました。例年では成人式と同じタイミングで同期会を実施することがほとんどですが、2020年から猛威を奮っている新型コロナウイルス感染の拡大により、2021年に同期会を実施することができませんでした。翌年にも実施を検討しましたが、まん延防止措置等の影響もあって開催を断念せざるを得なくなっていました。このような経緯もあり今年ようやく131期生での同期会にこぎつけることができました。

当日は234名もの同期生が集まり、4年ぶりの再会の人も多く3時間という時間があっという間に過ぎ去ってしまいました。会場の時間が終わっても時間を惜しんでぎりぎりまで会場の近くで会話を楽しみ、盛り上がり3時間途切れることはありませんでした。同期会後は3年時の各クラスで二次会に行き、お酒も交えながら高校時代の頃の懐かしい話や大学での話、就職、恋愛まで様々なことを語り合いました。筆者のクラスは2次会が20:30に終わりましたが1次会からの約8時間が一瞬のように感じ、すぐにでも再び同期会を開催したい心持ちになりました。

最後になりますが、ご協力いただいた同期の同

窓会幹事の皆様、同期生の皆様、同窓会事務局の方々、マイドームおおさかの方々に心から深い御礼を申し上げます。これから131期生同期会にご協力いただきますよう、何卒よろしくお願い致します。

●133期成人式同期会

桑原昌澄（133期）

2022年1月7日に私たち133期生で本町にあるサンライズビル大阪にて初めての同期会を行いました。卒業から2年たち、また今年から成人式ではなく二十歳の集いと名が変わったこともあり、133期でもう一度高校生の頃を振り返ろうということで開催が決定しました。当日は約250名の方が参加し、また当時の先生方も4名参加していただきました。

今回は、できる限り多くの参加を目的とし、またコロナ禍ということもあり会食ではなく、会場に集まり歓談や出し物などを行いました。当初は内容が薄いのではないかなどの懸念もありましたが、ダンス部の方々が披露してくれたパフォーマー

ンスに始まり、当時を思い出し懐かしむようなクイズ、ビンゴ大会や先生方の御言葉など、どれも想像していた以上に会場が盛り上がり、最後の全体での記念撮影では素晴らしかった同期会の思い出として写真を残すことができました。これからは各々の人生で選択肢が増え、これほどの人数が一堂に集まる機会はないかもしれません。しかしそれぞれの仲の良かった人、高校時代に作ったつながりというのはきっと一生繋がるんだとこの同期会で確信しました。次回の開催は2年後か、はたまた5年後かはわかりませんが、また133期で集まれることを今から待ち遠しく思います。

最後に、今回同期会を開催するにあたって六稜同窓会事務局の皆様をはじめとする多くの方がご支援くださいました。ありがとうございました。



同期会予告

●最後となる第9回75期同窓会

75期クラス幹事一同

コロナ禍による延期を経て、5年振りの同窓会を母校で開催いたします。奇しくも2023年は北野高校創立150周年であると共に、75期の私たちが卒業して60周年です。キャンパスツアー、学食でのランチをしてあの頃に戻ってみませんか。五月晴れの佳き日に来し方行く末を良き友と語り合いましょ。どうぞお誘いあわせの上お越しください。

〈開催日時〉2023年5月27日(土) 11時～15時
於北野高校 六稜会館

●82期同期会（昭和45年卒）

学年理事 西 亨

笹野太佳子（82期）

日時：2023年(令和5年)5月13日(土) 17時から
場所：ホテルグランヴィア大阪20階宴会場
3年遅れの卒業50周年記念同期会です。
多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

●88期「入学50周年記念同窓会」

コロナ禍による中止を経て、4年振りに同窓会を開催いたします。

奇しくも2023年は北野高校創立150周年とともに「百年の不作」と言われた私たちが入学して50周年です。

大阪城公園の「同期の梅」は終わっている頃ですが、桜はおそらく満開かと。

どうぞお誘いあわせの上お越しください。

2023年4月1日(土) 17時より
ホテルニューオータニ大阪 鳳凰の間

母校の窓

■クラブだより

《文化部》

文藝部

現在、文藝部は2年生4名、1年生3名で活動しています。活動は主に毎週木曜日、図書館会議室などを借りて部誌発行へ向けての作業等を行っています。2022年1月～12月に発行した部誌は以下の通りです。

3月：幻一松ー

5月：星月夜ーRigelー、

6月：北野文学、極彩色の彩空想、
幻一橘(六稜祭にて配布)

9月：星月夜-Antares-

12月：夢幻(茨木高校との合同誌)

《文芸祭にて配布》

物理研究部

現在、物理研究部は、2年生1人、1年生7人で活動しています。活動場所は2階LAN教室で、平日活動しています。日々、プログラミングなどのスキルを向上させるために努力しています。是非応援よろしく申し上げます。

化学研究部

現在、化学研究部は11名で活動しています。キレートや食品の腐敗、電池について研究しています。今年も大阪サイエンスデイに参加し、発表を行いました。

生物研究部

生物研究部は、1年生2名、2年生1名で活動しています。今年度は、プロコリーからのDNA抽出実験を行いました。

地学研究部

今年度も、新型コロナウイルスの影響がありましたが、定期的に観測会を実施し、土星や木星、皆既月食を観測することができました。また、新北野中学校との合同観測会を実施し、今年度は合宿に行くこともできました。今後ともご支援よろしくお願いたします。

美術部

現在、美術部は2年生1人、1年生8人の計9人で活動しています。主に週2回の活動日に各自の制作に取り組んでいます。また、体育大会などのイベントの前には看板やパンフレットの表紙の製作をおこないました。

■成績

1月 コンクール展

奨励賞1名

入賞1名

8月 高校展

佳作3名

コーラス部

現在、部員は2年生3人です。主に平日の昼と放課後、土曜日の午前中に活動しています。自分たちで話し合っ歌う曲を決め、楽しく練習しています。OB OGさんに指導していただける機会もあります。これからも上達に向けてますます前進していくつもりです。応援よろしく申し上げます。

2月 第21回ヴォーカルアンサンブルコンテスト<銅賞>

6月 六稜祭

オーケストラ部

部員：2年 10名(女子：3 男子：7)

1年 12名(女子：8 男子：4)

基本的に、指揮、運営に至るまですべてを現役の生徒が行っています。演奏面ではOB・OGの方に指導していただいております。ほとんどが初心者からのスタートですが、良い演奏のために部員一同日々練習を重ねていますので、ぜひ演奏会に足をお運びいただきますようよろしくお願いいたします。

詳しくは「北野高校オーケストラ部」で検索していただき、公式ホームページをご覧ください。(2018/4/22より移転しました。ご注意ください。)

■2022の活動内容

5月 5日 定期演奏会

6月 6日 六稜祭

10月14日 体育大会にて演奏

11月20日 近畿総合文化祭

12月23日 文化芸術祭

吹奏楽部

現在は2年生(136期)31人、1年生29人(137期)の計60人で活動しています。

コロナ禍でも工夫しながら、自分たちはもちろん、お客様に楽しんでいただけるように日々練習に励んでいます。また、合宿やクリスマス会などのレクリエーションも充実しており、部員同士とても仲が良いです。詳しい活動内容はTwitter、Instagramで随時更新しておりますので、ぜひ【北野プラス】で検索してみてください。

2月 5日、

6日 狭山ソロコンクール大阪大会

2月13日 三木楽器ソロコンクール大阪大会(豊中文化芸術センター)【伴走者賞】

3月26日 第24回定期演奏会(池田市民文化会館アゼリアホール)

4月11日 中庭コンサート(本校中庭)

5月 4日 第25回定期演奏会(池田市民文化会館アゼリアホール)

6月 6日 六稜祭(本校多目的ホール)

7月24日 第61回大阪府吹奏楽コンクール北地区大会(大東市立総合文化センター)【金賞】

10月14日 音の大収穫祭(本校多目的ホール)

12月23日 文藝祭 吹奏楽部とオーケストラ部のレミゼラブル合同演奏(吹田メイシアターホール)

12月25日 大阪府アンサンブルコンテスト(八尾市文化センター)【金賞】

写真部

現在、写真部は1年生5人、2年生5人の計10人で活動しています。

主な活動内容はSNSでの写真投稿、月に一回の撮影会です。その他にも六稜祭での写真展示・販売、文芸祭での六稜会館内の展示や、体育大会を中心とした学校行事における生徒

の撮影なども行っています。
復部後2年と活動歴は短いですが、徐々に活動を広げていくつもりです。

演劇部

演劇部は、1年生1名と2年生2名の計3人で活動しています。

主な活動は、4月に新入生歓迎、6月に六稜祭、12月に文藝祭前、の年間を通じて3回の公演です。

公演の無い期間においては週に一度、発声練習から過去の脚本の朗読や、さらには音響やストーリー作成など、幅広く演劇に関する勉強をしています。

小規模な部活動ではあるものの、好きを形に、楽しく精力的に活動しています。

放送部

現在、放送部は、2年生2人、1年生1人で活動しています。昼の校内放送のほか、学校行事での司会、アナウンスなどを行っています。

9月 水泳大会(アナウンス・実況)

10月 体育大会(アナウンス・実況)

11月 文化芸術祭(司会進行)

囲碁将棋部

現在、囲碁将棋部は2年生1人で主に囲碁を中心とした活動を行っています。毎週月・金曜日を活動日とし、棋譜並べや詰碁など実力を強化する練習に励んでいます。

8月には高等学校囲碁選手権の全国大会に進出しました。また、11月には近畿総合文化祭の団体戦に主将として出場し、大阪府の優勝に貢献しました。

ダンス部

2022年12月現在、2年生17人、1年生19人の合計36人で「感動を、あなたに」をモットーに日々練習に取り組んでいます。

活動は基本的に水曜日、日曜日がオフの週五日で、イベントや大会にも多く参加させていただいています。

これからも皆さんの心に少しでも残るような、楽しんでもらえるようなパフォーマンスをお届けできるように精一杯練習に励むので応援よろしくをお願いします！

1月 校内中庭発表

4月 校内中庭発表

6月 六稜祭 発表

8月 Takatsuki Earnest Dancers
ダンス発表会 出演

9月 校内中庭発表

12月 マイナビ HIGH SCHOOL
DANCE COMPETITION 8位
日本高校ダンス部選手権
冬の公式大会 出場

ジャズフォークソング部

ジャズフォークソング部は2年生3名、1年生10名が所属しています。普段は平日の放課後5時30分まで、本番前は土曜日も活動しています。フォークソング部門では弾き語りでj-popを中心に演奏しています。ジャズ部門ではバンドを組み、様々なジャズナンバーを演奏しています。少人数ではありますが、自分たちにしかできない演奏を目指して日々練習しています。

1月 たかつきスクールジャズコンテスト

4月 新入生歓迎コンサート(校内)

6月 六稜祭(校内)

11月 中庭発表(校内)

12月 関西ジャズ協会クリスマス
ジャズパーティー (ROYAL
HORSE)

クイズ研究部

クイズ研究部は、毎週火・水・金曜日に物理教室で、主に早押しクイズを練習しています。1年生11人、2年生10人で楽しく活動しています。応援よろしくをお願いします

茶道部

現在、茶道部は、2年生8人、1年生7人で活動しています。毎週水曜日に作法室でお茶を点てたり、お点前の練習をしたりと先輩後輩の隔てなく和気藹々と活動しています。また、月に一度は外部の先生にご指導いただいて季節によって異なるお点前を練習するなど更なる技術の向上に励んでいます。

競技かるた部

現在、競技かるた部は、2年生6人、1年生1人で活動しています。毎週火

曜日、木曜日、金曜日の放課後を活動時間としています。

今年度は、個人戦4大会に出場し、C級、D級に昇段した部員もいます。いつもと異なる練習方法を試したり、他校との練習試合をしたりなど、部員全員が積極的に練習に励んでいます。これからも精進していきますので、応援よろしくをお願いします。

即興型英語ディベート部

現在、2年生6名、1年生7名の計13名で活動しています。活動時間は週3回休休みで、短い時間ですが集中して練習を行っています。意見の交流も活発で、活気のある雰囲気です。
戦績

2月 PDA大阪府文理高等学校即興型英語ディベート交流大会
優勝

8月 PDA関西公立高校即興型
ディベート交流大会
北野Aチーム優勝

12月 第八回PDA高校生即興型英語
ディベート全国大会 出場

〈運動部〉

陸上競技部

現在、陸上競技部は2年生29人、1年生20人で活動しています。OB・OGの皆様や保護者の方々の支援、顧問の先生の熱心な指導のもとで、互いに高めあって日々成長しています。また、新型コロナウイルスに細心の注意を払いつつ日々練習に感謝を忘れず取り組んでおります。

9月以降の主な大会の結果を紹介します。

<近畿ユース>

男子2年 棒高跳 3m80 7位

男子2年 200m 23.02 14位

女子2年 ハンマー投 39m46 5位

<U18日本陸上競技選手権大会>

女子2年 ハンマー投 40m06 26位

<大阪高校駅伝>

男子 2時間23分25秒 15位

女子 1時間21分59秒 8位

<大阪総体駅伝>

男子 1時間39分48秒 30位

女子 1時間32分35秒 9位

各々の目標達成のため練習に励んでいきますので、応援よろしく願います。

水泳部

北野高校水泳部、通称RSCです。現在1年生13人、2年生13人の計26人で活動しています。今年度は、去年よりも早いスタートで、4月の下旬から泳ぎ始めました。シーズン中では限られた時間を最大限に生かして、全員が一生懸命練習に励みました。その成果もあり、たくさんの部員がベスト更新を成し遂げました。オフシーズンの現在では、陸上トレーニングに励んでいます。例年新しいトレーニングを追加して、ベスト更新を目標に頑張っています。これからも精いっぱい練習に励んでいきますので、ご支援のほどよろしく願います。

○中央大会(6月)

9名出場(標準記録突破者)

於：大阪府門真スポーツセンター

男子 400mフリーリレー 27位

男子 400mメドレーリレー 32位

男子 800mフリーリレー 17位

○高校対校(8月)

於：大阪府門真スポーツセンター

男子 400mフリーリレー 21位

男子 400mメドレーリレー 23位

女子 400mフリーリレー 40位

女子 400mメドレーリレー 33位

○新人大会(9月)

於：大阪プール

男子 400mフリーリレー 17位

(B決勝出場、近畿新人出場)

男子 400mメドレーリレー 19位

(B決勝出場)

女子 400mフリーリレー 34位

女子 400mメドレーリレー 28位

男子 100m 平泳ぎ 8位

(決勝入賞、近畿新人出場)

男子 100m 自由形 31位

(近畿新人出場)

○近畿新人大会(10月)

於：スイムピア奈良

男子 400mフリーリレー 31位

男子 100m 平泳ぎ 28位

男子 100m 自由形 74位

器械体操部

現在、私たちは、2年生男子1人、女子3人、1年生男子1人、女子1人の計6人で活動しています。部員どうしで互いにアドバイスしあったり、OB、OGさんにご指導していただいたりすることによって、種目ごとにできる技を増やしていています。その他詳しいことは「六稜体操会」で検索していただくとご覧になれます。

◆女子

4月 女子団体 10位

個人総合 10位

女子個人種目別 跳馬 8位

段違い平行棒 8位

11月 女子団体 10位

◆男子

8月 男子個人種目別

あん馬 9位

平行棒 7位

鉄棒 6位

11月 個人 8位

男子個人種目別

あん馬 10位

つり輪 7位

平行棒 8位

鉄棒 7位

柔道部

柔道部は2年生1名、1年生1名が在籍していますが、10月より活動を休止しています。次年度以降、新入生が入部し活動が再開できることを期待します。

剣道部

現在、剣道部は1年生5人で活動しています。1年生のみという非常に少ない人数ですが、切磋琢磨しながら日々の稽古に励んでいます。顧問の先生をはじめOB・OGの方々の熱心なご指導を賜り、素晴らしい環境で稽古させていただいています。人数が少なく試合で芳しい結果は残せていませんが日々成長を感じられています。これからも仲良く頑張りたいと思います。

合気道部

現在、合気道部は、2年生10人、1年生13人で活動しています。週に一度、指導員の先生にお越しいただき、体

術を中心にご指導いただいています。他校との交流や演武発表を行いながら、練習に励んでいます。

硬式野球部

現在、硬式野球部は、2年生14人、1年生12人、マネージャー3人の計29人で活動しています。今年は、夏の大阪大会決勝戦進出を目標に掲げ、応援して下さる皆様のご期待に応えられるよう、また、1日でも長く北野高校で野球ができるよう、29人全員、日々全力で取り組んでいます。これからも引き続き、暖かいご支援・ご声援を宜しく願います。

■2022年

<春季大会>

2回戦 八尾高校○ 8-7

3回戦 同志社香里高校○ 3-2

4回戦 初芝立命館高校● 6-11

<夏季大会>

1回戦 星翔高校● 2-5

<秋季大会>

1回戦 東淀川高校○ 11-1

2回戦 摂津高校○ 9-1

3回戦 金光大阪高校● 0-7

<学区大会>

北摂つばさ高校○ 5-4

刀根山高校○ 9-8

準々決勝 春日丘高校● 2-6

サッカー部

我々サッカー部は2年生12人1年生17人マネージャー2人の計31人で活動しています。日々仲間と共に切磋琢磨し、それぞれが成長を続けています。常に次の試合での勝利を目指し、互いに意見を出し合い、また、サッカーができることへの感謝の気持ちを忘れずにプレーしていきますので、応援よろしく願います。

選手権大会

1回戦 枚岡樟風○ 2-0

2回戦 昇陽● 0-4

ラグビー部

現在、ラグビー部は、2年生4人、1年生3人(マネージャー1名含む)で活動しています。昨季の天王寺高校との定期戦では数年ぶりに白星をあげることができました。今季は部員集

めに尽力しつつ、定期戦や公式戦においてさらなる躍進を目指します。

9月 第102回全国ラグビーフットボール大会大阪府予選

2回戦 四条畷● 12-24

10月 天王寺高校定期戦○ 21-17

男子バレーボール部

現在、男子バレーボール部は、プレイヤーが2年生4人、1年生12人、マネージャーが2年生1人、1年生2人の計18人で活動しています。現在は2部昇格を目標に、部員全員が日々切磋琢磨しながら楽しく活動しています。公式戦や月に1回程度の練習試合の他に、準公式戦やOB戦、天高戦等、多くの実戦経験を積んでいます。応援よろしくをお願いします！

<大阪総体予選>

1回戦 吹田東● 0-2

<新人大大会1次予選>

1回戦 高石○ 2-0

2回戦 追手門学院● 0-2

<公立校大会>

リーグ予選

東淀川○ 2-1

吹田○ 2-1

中央トーナメント

1回戦 清水谷● 0-2

女子バレーボール部

私たちは2年生4人、1年生5人、9人で週6日活動しています。高校から始めた人が多く、毎日みんなで頑張っています。休日にはOBの方がコーチとして指導して下さいます。コロナウイルスによる影響で試合をする機会が減っていますが、公式戦や定期戦に向けて日々練習に励んでいます。応援よろしくをお願いします。

男子バスケットボール部

現在、男子バスケットボール部は2年生12人、1年生10人（うちマネージャー1人）の計22人で活動しています。目標は大阪ベスト16で、活動日は月曜日以外の週6日です。今年からは指導者の方がきてくださったので、アドバイスはもらいつつ、自分たちでも考えながら日々練習に励んでいます。

<新人大大会>

1回戦 早稲田摂陵○ 52-50

2回戦 星翔● 78-61

<インターハイ予選>

1回戦 大阪青凌○ 82-41

2回戦 藤井寺工科○ 73-41

3回戦 豊島○ 89-48

4回戦 星翔● 65-69

<ウィンターカップ予選>

1回戦 西成○ 73-60

2回戦 生野○ 49-43

3回戦 東住吉● 67-76

<公立校大会>

Aブロック

春日丘○ 84-41

茨城西○ 91-36

箕面○ 61-45

三島○ 70-65

高槻北○ 76-45

池田○ 63-45

山田● 47-58

泉北● 50-58

女子バスケットボール部

現在、女子バスケットボール部は、2年生4人で活動しています。試合は淀商業高校と合同チームで出ています。練習試合や公式戦に向け、個々のスキルアップを中心に、日々一生懸命練習に取り組んでいます。

<大阪選手権大会> (北野のみ)

河南 ● 14-192

<北地区公立校大会> (合同チーム)

阿武野・島本 ○ 82-46

山田 ● 43-128

吹田 ○ 78-53

大冠 ○ 63-61

男子ハンドボール部

現在、男子ハンドボール部は、2年生19人（内マネージャー1人）、1年生14人（内マネージャー1人）で活動しています。OB・OGの皆様や保護者の方々の支援、顧問の熱心な指導の下で部員一同、楽しく、そして全力で取り組んでいます。応援よろしくをお願いします。

<秋季総合体育大会>

1回戦 箕面自由学園● 12-17

<新人大大会ブロック大会・北地区>

リーグ戦 関西大倉● 12-20

リーグ戦 桜塚○ 14-14

7mスロー 3-1

女子ハンドボール部

現在、女子ハンドボール部は、2年生13人（うちマネージャー2人）、1年生6人（うちマネージャー1人）で活動しています。中央大会進出を目標に、2人のOBさんと顧問の先生のご指導の下、チーム一丸となって日々練習に励んでいます。応援よろしくをお願いします！

<秋季総合体育大会>

堺東● 8-20

<新人大大会>

柴島・咲くやこの花・摂津○

20-6

四条畷○ 12-10

豊中● 7-26

男子テニス部

現在、男子テニス部は2年生23人、1年生20人の計43人で活動しています。今年の秋に大阪府公立団体本戦に出場を果たしましたが、力及ばず近畿大会へ出場することはできませんでした。今回の大会、そして敗戦で得た経験を部に還元するとともに来年こそ近畿大会本線に出場するべく練習に取り組んでいます。

6月 赤坂杯シングルス本選出場1名

7月 サマートーナメントシングルス本選出場1名

8月 大阪総体本戦出場
シングルス2名

ダブルス1組

9月 大阪高校秋季団体

1部ベスト32

2部Aベスト16

10月 大阪府公立団体本選出場
公立個人本選出場2名

女子テニス部

現在、2年生7人、1年生5人の計12人で活動しています。近畿大会を目指して全員で楽しく、互いに切磋琢磨しています。応援よろしくをお願いします。

《試合結果》

7月

◎サマートーナメント

本戦出場 シングルス2名

ダブルス1組
◎池村杯
本戦出場 シングルス1名
ダブルス1組

8月
◎大阪総体
本戦出場 シングルス1名
ダブルス1組

9月
◎秋季団体
本戦出場

10月
◎公立団体
近畿二部大会出場

11月
◎公立個人
本戦出場2名

卓球部
現在2年生7人、1年生11人の計18人で活動しています。ノークラブデーの水曜日を除く週6日、セミナーハウスと剣道場で練習しています。大会で良い成績が残せるように日々切磋琢磨して頑張っています。

男子
2022年度 選手権シングルス 近畿出場
2022年度 選手権ダブルス 近畿出場
2022年度 男子学校対抗 近畿出場

山岳部
現在、山岳部は、2年生4人、1年生12人で活動しています。月、火、金曜日は河川敷でのランニングやトレーニング、水曜日には天気図の練習と山岳知識の勉強を行っています。また、近畿圏の山での月例山行、夏春の合宿も行っています。

■活動記録
5月 大阪高校春季登山大会兼全国高校登山大会予選 女子1位
月例山行 金剛山
7月 夏季合宿 立山
11月 大阪高校秋季登山大会
12月 月例山行 武奈ヶ岳

バドミントン部
現在、バドミントン部は、2年生16人、1年生37人で活動しています。コ口

ナ禍で、不自由な中での活動になっていますが、日々感謝の気持ちを忘れずに一生懸命練習に取り組んでいます。

男子 北摂団体戦 ベスト8
大阪夏の大会
Ⅱ部ダブルス 準優勝
Ⅱ部シングルス 3回戦進出
Ⅰ部シングルス 1回戦敗退
団体戦 1回戦敗退
女子 大阪夏の大会
Ⅱ部ダブルス 2回戦進出
Ⅱ部シングルス 6回戦進出
団体戦1回戦敗退

《同好会》
数学研究同好会
僕たち数学研究同好会は3年生2人、2年生4人、1年生3人で活動しています。数学オリンピックへ向けて勉強しています。2022年度に部への昇格の申請をしましてので次年度以降は念願の数学研究部として活動していきたいと思ひます。

モルック同好会
現在、モルック同好会は、2年生1人、1年生16人で、木曜日にグラウンドで活動しています。モルックとは、いま最も流行りのマイナースポーツです。筋力や運動神経を問わず、誰でも楽しめます。ルールはシンプルで誰でもすぐ覚えられますが、戦略や技術を使うのでとても奥が深いです。今は5月の大会に向けて頑張っています。

《その他》
図書館サポーター
図書館サポーターは、2014年から募集が始まりました。クラブに準じる自主的な活動です。2018年頃から活動が本格化し、現在、2年生7名、1年生16名で運営しています。チームに分けて、様々な活動をしています。3年生10名にも、勉強の合間を縫って助けてもらっています。今年の活動は、図書ニュース発行、選書ツアー、本棚整理、書庫整理、特集コーナーの設置などです。このほかに、随時、カバーかけやカウンターのお手伝いもしています。

●135期同窓会

学年理事

	男子	女子
理事	矢羽田 海翔 3-5	番屋 凜香 3-8
副理事	長友 優斉 3-8	武内 彩花 3-5

クラス幹事

組	担任	男子	女子
1	野崎	市川 雅翔	三隅 香凜
2	津越	近藤 大倫	山本 遥
3	浜口	熊部 拓斗	三輪 悠奈
4	稲垣	西岡 拓海	高橋萌々佳
5	山中	矢羽田海翔	武内 彩花
6	山岸	宮本 周	岩上 真依
7	黒田	山岸 俊允	中田 莉子
8	佐々木	長友 優斉	番屋 凜香
9	國里	鹿島 瑛人	中山 由梨





「期待を超えるサービス」で
快適なオフィスワークの実現をお手伝いします

心の通うコミュニケーションOA

COOA

Primal 関西経営品質賞受賞

ヤチヨコアシステム 株式会社

会長 前田 隆弘 (67期)



九州支店 本社(大阪) 東京支店 名古屋支店
(弊社所有ビル)

〒530-0043 大阪市北区天満3丁目7番4号
TEL.(06)6356-8484(代) FAX.(06)6356-8400
大阪・北海道・東京・品川・横浜・名古屋・京都・奈良
枚方・伊丹・堺・神戸・姫路・岡山・広島・福岡

高松建設
Takamatsu Construction

- 高松テクノサービス 大阪・東京
- 高松エステート
- 住之江工芸 金剛組
- 大昭工業 中村社寺
- 日本オーナースクレジット

青木あすなる建設
Aonuma Construction

- あすなる道路
- 島田組

みらい建設工業
MIRAI Construction Industry

- 青木マリン
- エムズ

東興ジオテック
Toei Geotek

タカマツハウス
Takamatsu House

- ミブコーレレーション
- タカマツビルド

TCG USA



高松コンストラクショングループ

(東証プライム上場)
68期 高松孝之



sysmex

Lighting the way **with diagnostics**

シスメックス株式会社

代表取締役会長兼社長 CEO 家次 恒(80期) www.sysmex.co.jp

BOOKS
& MAGAZINES 旭屋書店

株式会社旭屋書店 取締役会長 早嶋 茂(87期)

IVF JAPAN GROUP (不妊症・体外受精)

理事長 森本義晴 (82期)

HORACグランフロント大阪クリニック
 グランフロント大阪タワーB15F
 06-6377-8824
<https://www.ivfhorac.com/>

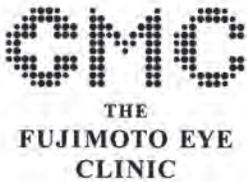
IVFなんばクリニック
 大阪市西区南堀江1-17-28
 06-6534-8824
<https://www.ivfnamba.com/>

IVF大阪クリニック
 東大阪市長田東1丁目1-14
 06-4308-8824
<https://www.ivfosaka.com/>

<選定療養取扱い>
 全ての手術は日帰りです

レーシック・白内障・ICL・ドライアイ
 多焦点レンズ・緑内障・硝子体・眼瞼下垂

◆◆◆ 選ばれるクリニック ◆◆◆



医療法人コスモス会

フジモト眼科

院長 医学博士 藤本可芳子 (92期)



◆フジモト眼科 | 天六 本院：地下鉄天六駅スグ (火祝休)
 tel.06-6351-1880

|| ルクア大阪分院：ルクア大阪 9F (年中無休)
 tel.06-4799-7033

|| 天王寺MIO分院：MIO 8F (年中無休)
 tel.06-6775-8011

<絶賛発売中>

40才以上で緑内障のリスクが高まります。是非、自覚がなくても検査を受けましょう。

システム開発・DX 支援

- アプリ開発
- 基幹システム設計開発
- インフラ設計・構築
- Web サイト制作
- IT 導入支援

REVONEO, LLC.

杉山一希 (124期 / CEO)
 井場美穂、杉山奈美、仲村勇亮
 (124期) (124期) (124期)

IT導入、DXを
 考えるには思いつく
 だけの手をつけるべきが
 専門家に相談したい

チームプロジェクトの
 SEを探している

この会社のIT
 力がないから
 正しく、全然分からず
 ので話を
 聞いてほしい

詳しい会社情報や事例、お問い合わせはこちら



北野OB. OGと
 何か一緒にやりたい

新しいITサービスのアイデアがある!
 開発を任せたい



中小企業診断士

～六稜×中小企業診断士のつどい～



北野高校OBで中小企業診断士資格を保有しているメンバーで構成しています。毎年増加中

中小企業診断士は経営課題に対応するための助言・診断を行う専門家の資格です。

経営コンサルタントとして、企業・団体の課題解決の支援をしています。
近年は企業に勤務しながら、兼業コンサルティングを行う人も多くなってきました。

特に新型コロナ、原料価格上昇等で経営環境が大幅に変わっています。
中小企業診断士は会社の変化を支援して、「未来」を作るお手伝いをしています。

特に中小企業診断士が得意とすることは以下があります。

- ・事業計画作成：経営戦略や資金繰り計画を含めた中長期計画の作成支援
- ・補助金の活用：各種補助金を活用して、将来に向けた投資による事業改善支援
- ・監査／審査：専門的な経営の視点での各種チェック、提言の実施
- ・研修／セミナー：人材育成、経営に関する勉強会の実施

経営面のご相談、新しいチャレンジ、セミナーの開催など、
経営に関することなら幅広く、六稜OBメンバーでご支援いたします。

※中小企業診断士資格を保有している方、
独立・企業内問わず、探しています。連絡ください。

メールアドレス：info@rikuryo-shindanshi.com

FBページ 問い合わせフォーム



期	メンバー名
82期	片岡 英明 京島 良幸
85期	上原 裕紀子 松浦 友尚
88期	奥田 啓二 村本 明
89期	薄木 栄治
94期	宮崎 勝介
96期	上田 和範
97期	大川 剛義
98期	藤本 正一
99期	黒田 浩介 小塚 隆久 中本 美智子
104期	林 浩史
105期	佐藤 知美
107期	五代 友明
109期	大迫 雅 坂野 圭吾
112期	石井 誠宏
114期	徳田 明子 吉野 英知
115期	可部 貴之
126期	森貞 博貴
127期	北川 理沙子

旅行に！出張に！いつものショッピングに！
忙しいあなたを支えるゴールドカード

三井住友トラスト・カード
SUMITOMO MITSUI TRUST CARD

大切な情報は裏へ。セキュリティに配慮したデザイン

ご入会&ご利用で



特別年会費

2,750^{税込}
円

最大 23,000 円相当

キャッシュバック

&
ポイントプレゼント

Visa ゴールドカードにロードサービスがプラス！



特別年会費

3,300^{税込}
円



2023年6月30日まで

くわしくはチラシで！

WEB

申し込み

<https://www.smtcard.jp/lp/goldcard.html>

右記団体コードをご入力 ▶▶ 73010



※記載のポイント換算は1ポイント1円相当でポイント交換した場合は(1ポイント1円相当にならない場合もございます)。

お問い合わせ
申込書のご請求

①郵便番号 ②ご住所 ③お名前 (メールの場合：ふりがなもお願いします) ④お電話番号⑤所属団体名：
六稜同窓会 (団体コード：A73010) をお知らせください。

☎ 0120-370-070 受付時間：9～17時
(土・日・祝日・12/30～1/3を除く)

✉ Moushikomi@smtcard.jp

弊社は「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正な保護を講じたうえで、管理・利用させていただきます。なお、個人情報の利用目的およびその範囲については、入会申込書送付先にVISAカード入会申込書を送付することに限定します。

事務局だより

理事会報告（2022年9月10日）

<各委員長報告>

○FR委員長：若手110期代から130期代のFacebookを立ち上げた。今800人ほど入っている。「募金活動やってます」と発信している。

○総務委員長：149周年総会について、本年は多目的ホールにて実施予定。飲食は伴わない。オンラインは、You Tubeのライブ配信で場外から視聴可能とする。幹事期の103期には、いろいろご検討とご配慮をいただいている。

○会館催事委員長：トークリレーは、年内3回は決まっているので、お楽しみいただきたい。来年2月以降は、創立150周年記念トークリレーとして、スペシャルゲストを考えているので、ご期待いただきたい。

○名簿委員長：名簿の発行をやめていたが、委員会で名簿発行の是非を検討していただきたい。

○広報委員長：今回は校了を7月末に早めたことから、会報79号が9月1日前後に届いたと思う。今号では、100周年はどうだったかという特集をおこなった。

○クラブOBOG委員長：6月25日に委員会を開催し、募金への協力、クラブアンケートへの協力などが決まった。9月9日現在、12クラブ247万円の寄附をいただいている。9月25日には六稜クラブ対抗ゴルフコンペを開催する。

○東京六稜会常任理事：コロナが落ち着き、リアルでの集まりが復活してきている。東京六稜倶楽部については、リアルはまだ難しいため、オンラインとのハイブリッドができないか検討中。

○六稜倶楽部建設委員：9月2日に関係者が集まり、設計図が上がって来た。今月末までに工事業者から概算見積書を提出してもらう。満田衛資（103期）さん（構造設計の設計事務所）に関わっ

ていただく。

○150周年記念事業実行委員：2023年10月28日の総会にはリーガロイヤルホテルを予約している。生徒も含め、2000人規模を企画している。吉野彰博士、高木氏のバイオリン演奏、難波御堂に記念碑など、いろいろ企画中。手塚プロと交渉し、特別漫画を作成している。

○150周年記念事業実行委員：150周年記念事業について、お願い六稜倶楽部！！シーズン2、校歌リレー、記念誌寄稿者ノミネートを行っている。記念誌については9月末にいったんしめ、執筆を依頼したいと考えている。同期の中だけでの著名人で構わないと考える。

○事務局長：

1. 募金9月8日現在 約212,454千円。達成率70.82%。
2. 募金の今後の進め方
「裾野広ければ山高し」を合言葉に全員参加でよろしくをお願いします。
3. 若手六稜ビジネス人材交流会について
9月23日に開催。廣瀬さん、高橋さんのお二人に来ていただく。103期以降の若手が対象。先着50名だが、今29名。モデレーターは120期の熊谷翔大さん。高松コンストラクショングループの支援により、参加費無料。グループフォームから申し込み願いたい。
4. 会費納入状況については、例年よりペースは落ちている。
5. 行事の報告：クラブ対抗ゴルフコンペについては、今、12クラブ参加予定。

■「六稜同窓会会員情報の変更」

は、以下からお願いいたします。

URL : <https://forms.gle/Q3Y8MF7XfFSDq8As8>

QRコード



ご寄付（敬称略）

63期 堀 千恵子

68期 匿名希望

98期 前田 由里

102期 上村 敏之

65期 藤 圭之介

84期 中村 仁

101期 井上 光生

ご寄付いただき、ありがとうございました。

お悔やみ

2022年6月～11月30日までにご連絡いただきました方々をご卒業期順に掲載しております。謹んでお悔やみ申し上げます。なお、本欄に誤りのある場合は、事務局までお知らせ下さい。次号で訂正させていただきます。

(敬称略)

期	姓	名	他界日
48期	末光	賢治	2004年3月6日
52期	濱田	喜男	
55期	大菅	桑夫	2022年2月22日
	藤田	晴	2022年7月6日
57期	大村	貞明	2022年3月13日
59期	金津	博直	2022年11月26日
	前川	浩一	2022年6月8日
61期	小笠原	醇	2022年10月23日
	萩原	博	2022年5月19日
	川上	雄三	2022年7月13日
62期	梅田	明	2021年2月7日
	小島	年彦	2022年6月14日
	竹野	得男	2022年4月21日
	那須	賢三	2022年8月3日
	備仲	康行	2022年4月25日
	宮本	勝	2021年9月25日
63期	天野	義彦	2022年11月7日
	河野	英夫	2022年5月19日
	畠中	邦雄	2022年10月6日
	湊	理	2022年3月25日
	前川	一郎	2022年5月7日
	清水	正子	2021年11月5日
	西山	ひろ子	2022年6月1日
64期	泉谷	昭宣	2022年4月28日
	安永	和夫	2022年5月
	竹西	宗和	2021年12月28日
65期	安東	伸元	2022年10月2日
	田中	嗣也	2022年10月15日
	中島	澄雄	2022年10月16日
	原田	彰	2020年2月18日
	東山	隆一	2021年3月13日
	山下	宗加州	2022年2月12日
	川原	圭永子	2022年6月6日
66期	小松	彦三郎	2022年10月2日
	杉山	龍平	2022年3月21日
	高梨	有功	2022年8月20日
	任田	栄夫	2022年5月30日
	久保	満子	2021年7月14日
67期	石田	久	2022年4月3日
	石橋	大司	2022年9月27日
	澤井	正寛	2022年5月6日
	清水	実	2021年12月31日
	宮嶋	和明	2021年9月18日
	森口	尊文	2022年6月24日
	吉川	竹四郎	2022年3月26日
68期	岩田	順一	2022年4月16日
	釜山	祥二	2022年4月15日
	杉村	邦雄	2022年5月8日
	中村	経児	2021年12月7日
	城戸	圭子	2022年9月17日
69期	岡本	佳樹	2022年8月7日
	中馬	宗武	2022年6月20日
	東谷	幸子	2022年5月24日
70期	井上	治彦	2020年12月31日
	大谷	泰夫	2022年6月21日
	金谷	光男	2022年5月12日
	鈴木	英夫	2022年4月19日
	中浦	康男	2021年10月13日
71期	麻田	允	2022年8月3日
	對馬	英治	2022年8月11日
	山中	幸一	2022年9月4日
	有田	悠子	2022年5月2日
72期	金田	弘一	2022年8月21日
73期	垣岡	洋三	2022年7月25日
	山家	俊夫	2021年9月7日
74期	水谷	皓一	2022年10月30日
76期	大桑	祐治	2022年6月28日
	鷺見	栄一	2022年9月26日
	栗田	保子	2020年11月1日
78期	大嶋	豊彦	2019年8月23日
	田口	譲	2022年8月1日
80期	和田	芳郎	2022年6月17日
83期	福田	稔	2022年10月24日
108期	中山	さやか	2017年12月24日

* ご遺族様の了承が得られた方のみ掲載させていただきます。

教育環境基金寄付者 (敬称略)

66期	山田	晋作	73期	梶本	興亜
68期	上田	郁子			
		匿名希望			

ご寄付いただき、ありがとうございました。
北野高校の教育環境改善に役立たせていただきます。

ご寄付の口座

振込口座：三菱UFJ銀行十三支店 普通預金

口座名義 教育環境基金 笹川忠士

口座番号 0079975

●本寄付金は、税控除の対象とはなりません。

母校創立150周年記念式典・ 六稜同窓会150周年記念総会・祝賀会

日時：2023年10月28日(土) 11時から

場所：リーガロイヤルホテル大阪 光琳の間

担当期：104期 時間等詳細は会報81号にてお知らせします

年会費納入のお願い

同窓会の活動の原資は皆様に納入していただく年会費です。クレジットカードでの納入もできますので、会費納入がまだの方は次の四つの方法のいずれかで納入をお願い申し上げます。

1. ゆうちょ銀行での振り込み

この会報に同封の**払込取扱票**をお使い下さい。

加入者名：六稜同窓会

口座番号：00990-4-68025

・ 出来るだけATMでお払込み下さい。

・ グッズの申込にもこの票をお使い下さい。

ゆうちょ銀行において現金で払込みされる時のご注意

2022年の1月17日よりゆうちょ銀行で払込みサービスを現金で利用すると、ATM/窓口いずれの場合でも料金が加算されます。同封の払込取扱票を使われても、現金で払込みの場合には加算料金110円が払込み人様のご負担となります。通帳またはキャッシュカードを利用し、口座から払込みの場合はご負担はありません。

2. コンビニエンスストアでの振り込み

同じく**払込取扱票**(右側に付いているコンビニエンスストア用払込票)をお使い下さい。

3. 銀行での振り込み

一般の振込用紙をお使い下さい。

銀行名：三井住友銀行十三支店

口座番号：普通 1077672

口座名：六稜同窓会

- ・ 振込者の氏名の前に必ず**会員番号**をご記入下さい(会員番号が不明の方は事務局にお問い合わせ下さい)。
- ・ 振込手数料は振込者のご負担でお願いします。

4. クレジットカードでの振り込み

パソコンで決済システムPay Palをお使い下さい。

Pay PalのURL <http://payment.rikuryo.or.jp>

- ・ クレジットカードはVISA、MASTER、AMEX、JCBがご利用になれます。
- ・ Pay Palの使い方マニュアルは六稜同窓会公式サイト(六稜 Web)をご参照下さい。
- ・ ご利用の際に会員番号の入力が必要です(会員番号が不明の方は事務局にお問い合わせ下さい)。
- ・ Pay Palの初回決済時に、自動決済と登録いただければ、毎年4月1日に自動引落となり納入忘れを防ぐことができます。



協賛広告のお願い

六稜会報に協賛広告を掲載させていただきます。是非会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。また、お知り合いの同窓の方で協賛広告をお願い出来る方がいらっしゃいましたらご紹介をお願い申し上げます。

【六稜会報】 B5版・次回発行2023年9月1日(年2回3月と9月に発行)

●発行部数：24,000部 ●原稿締切日：6月30日

●掲載協力金：1ページ(150×210)	200,000円	1/2ページ(150×100)	100,000円
1/3ページ(150×65)	70,000円	1/4ページ(150×50)	50,000円
1/8ページ(73×50)	25,000円	名札サイズ(30×50)	10,000円

●申し込み先：〒532-0025 大阪市淀川区新北野2-5-13
大阪府立北野高等学校内 六稜同窓会事務局

TEL 06-6306-0374 FAX 06-6306-1335 E-mail office@rikuryo.or.jp

六稜会報
No.80



発行日 2023年3月1日
発行責任者 野村正朗(82期)
編集 六稜同窓会
広報委員会
広報委員長 千種康一(88期)

発行 六稜同窓会 <http://www.rikuryo.or.jp/>
〒532-0025 大阪市淀川区新北野2-5-13 大阪府立北野高校内
tel:06-6306-0374 fax:06-6306-1335
E-mail: office@rikuryo.or.jp

事務局 月・水・木・金 10:00~17:00(祝日を除く)

印刷 株式会社国際印刷出版研究所
〒551-0002 大阪市大正区三軒家東3-11-34
tel:06-6551-6854 fax:06-6551-0288